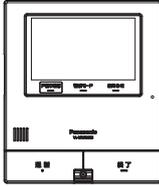


### 構成品

本仕様書は 4 モデル共用です。各セット品番の構成は次のとおりです。

本仕様書の表記	ドアホン		ドアホン親機	子機
形状と品名				
	カメラ玄関子機	カメラ玄関子機	モニター親機	ワイヤレス モニター子機
	VL-V557L-S (露出型 / 埋込型)	VL-V574L-N (露出型)	VL-MWD505K	VL-WD618
VL-SWD505KS	○	—	○	○
VL-SVD505KS	○	—	○	—
VL-SWD505KF	—	○	○	○
VL-SVD505KF	—	○	○	—

ドアホン親機はソフトウェアのバージョンアップに対応した製品です。バージョンアップにより、新しい機能などが使えるようになります。本書の説明はバージョン「1.00」のもので、詳細は取扱説明書をご確認ください。

### 概要

本機は、モニター親機（ドアホン親機）とワイヤレスモニター子機（子機）、カメラ玄関子機（ドアホン）からなるワイヤレスモニター付テレビドアホン（2-7 タイプ）です。

ドアホン着信時（来客からの呼び出し）にドアホン親機、子機に来客の映像が映り、通話ボタンを押すと、約 2 分間来客の映像をみながら通話ができます。

ドアホン親機にカメラを搭載しており、インターネットに接続すると、ドアホン親機に登録済みのスマートフォン<sup>\*1</sup>を呼び出して、約 10 分間のビデオ通話ができます。また、別のドアホン親機<sup>\*2</sup>を呼び出し、ドアホン親機間でのビデオ通話も可能です。さらに、登録済みのスマートフォン<sup>\*1</sup>で外出先でも来客対応ができます。他にも別売のみまもりリモコンを登録することで、ドアホン親機の電波の範囲にあるかどうか（自宅圏内<sup>\*3</sup>、外出<sup>\*4</sup>）を判別し、状態が変わるとドアホン親機からスマートフォンに通知することができます<sup>\*5</sup>。

※ 1 ドアホン親機を無線ルーター経由でインターネットに接続できる環境、およびスマートフォンに専用アプリケーション「ドアホンコネクト」のインストールが必要です。

※ 2 VL-SVD505/SWD505 シリーズのドアホン親機同士でご利用できます。

※ 3 みまもりリモコンがドアホン親機の電波の届く場所（通信可能範囲内）にあるときです。（自宅外でも電波が届き、自宅圏内と判別する場合があります）

※ 4 みまもりリモコンがドアホン親機の電波の届かない場所にあるときです。（自宅内でも電波が届かず、外出と判別する場合があります）

※ 5 みまもりリモコンとドアホン親機との通信間隔は約 2 分、5 分、15 分から選択でき、設定した通信間隔で自宅圏内や外出を判別するため、スマートフォンへの通知は実際の自宅圏内や外出のタイミングと異なります（リアルタイムでの通知ではありません）。お買い上げ時の通信間隔の設定は 5 分です。

● 概要に記載されている対応機種（別売品）の品番および接続台数は、本書 10、11 ページをご確認ください。

● ビデオ通話機能およびスマートフォンでのドアホン機能を利用するために必要なインターネットの接続環境は、本書 5 ページをご確認ください。

構成品 / 概要			
セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 機能・特長

### (1) 玄関子機

外観はアルミヘアライン仕上げのタイプ (VL-V557L-S) と標準タイプ (VL-V574L-N) があります。

VL-V557L-S の取付方法は露出と埋込の両方に対応しています。

広角レンズ (水平 約 170°、垂直 約 110°) を搭載しており、ドアホン親機でズーム、パン・チルト操作ができます。

### (2) ドアホン親機

約 5 型ワイドタッチパネル式液晶を採用しています。またドアホン親機本体にカメラを内蔵しており、別の親機やスマートフォンでビデオ通話ができます。親機カメラを上下に動かして撮影角度を変更できます。カメラをオフする場合には画面に「カメラがオフです」が表示されるまでカメラを下方へ動かします。通話中でもカメラをオフして音声通話に切り替えることができます。

- ビデオ通話機能の詳細は本書 15 ページ

### (3) ワイヤレスモニター子機

配線不要で持ち運びができ、室内のどこに居ても※映像と音声で来客対応ができます。また電話 / ファクスの親機に登録すると、電話の子機として利用できます。

※ DECT (Digital Enhanced Cordless Telecommunications) は ESTI (欧州電気通信標準化機構) の商標で、世界で広く普及している無線方式のひとつです。当社の製品は ARIB (一般社団法人電波産業会) の標準規格「ARIB STD-T101」に準拠しています。

### (4) スマートフォンでの連携機能

インターネットの接続環境、専用アプリケーション「ドアホンコネクト」をインストールしたスマートフォンをご用意いただくと、在宅でもスマートフォンでドアホン機能 (来客からの呼び出しに対応、ドアホン、ワイヤレスカメラやセンサーカメラの録画データの再生、ワイヤレスカメラやセンサーカメラのモニター、電気錠の操作など) をご利用いただけます。

- 詳細は本書 13、14 ページ

### (5) ビデオ通話機能

インターネットの接続環境、専用アプリケーション「ドアホンコネクト」をインストールしたスマートフォン、別のドアホン親機をご用意いただくと、ドアホン親機間やドアホン親機とスマートフォン間で、ビデオ通話をしたりビデオメッセージを残すことができます。

- 詳細は本書 15 ~ 17 ページ

### (6) みまもりリモコンの接続

ドアホン親機に DECT 無線採用のみまもりリモコンを 6 台まで接続できます。

みまもりリモコンを持った家族が自宅圏内※<sup>1</sup> か外出※<sup>2</sup>かをドアホン親機が判別し、状態が変わった場合にスマートフォンへ通知します※<sup>3</sup>。またみまもりリモコンに電気錠 (JEM-A 対応) の施錠 / 解錠、警戒モードの切り替え、ビデオ通話の呼び出し、「自宅圏内」をスマートフォンに手動で通知のいずれか 1 つを設定できます。

※ 1 「自宅圏内」とは、みまもりリモコンがドアホン親機の電波の届く場所 (通信可能範囲内) にあるときです。(自宅外でも電波が届き、自宅圏内と判別する場合があります)

※ 2 「外出」とは、みまもりリモコンがドアホン親機の電波の届かない場所にあるときです。(自宅内でも電波が届かず、外出と判別する場合があります)

※ 3 みまもりリモコンとドアホン親機との通信間隔は約 2 分、5 分、15 分から選択でき、設定した通信間隔で自宅圏内や外出を判別するため、スマートフォンへの通知は実際の自宅圏内や外出のタイミングと異なります (リアルタイムでの通知ではありません)。お買い上げ時の通信間隔の設定は 5 分です。

- 機能・特長に記載されている対応機種 (別売品) の品番および接続台数は、本書 10、11 ページをご確認ください。

## 機能・特長

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## (7) 録画機能

設定によりドアホン着信時（来客からの呼び出し）に約 30 秒の音声付き録画\*ができます。録画の記録先はドアホン親機に SD カードを入れると SD カード、SD カードがないとドアホン親機の本体メモリーになります。（記録先は選べません）

※お買い上げ時は映像のみの録画です。

- 録画時間と件数、対応の SD カード（別売品）の詳細は本書 12 ページ

## (8) カメラの接続

本機に DECT 無線採用のワイヤレスカメラ 2 機種（VL-WD813X/K、VL-WD712X/K）4 台、LAN 接続対応のセンサーカメラ 3 機種（VL-CD265、VL-CD235、VL-CD215）を 2 台、合計 6 台まで接続できます。

- ドアホン親機や子機でカメラ側の様子を約 3 分モニターできます。
- カメラのセンサー（動作検知 / 人感）が反応するとドアホン親機や子機で呼出音が鳴り、カメラ側の音声と映像を約 30 秒確認できます。またドアホン親機の SD カードに最大 30 秒の音声付き動画が記録できます。
- VL-WD813X/K はドアホン親機と子機で双方向通話ができ、VL-WD712X/K はプレストーク方式の交互通話が可能です。
- センサーカメラは着信中やモニター中にドアホン親機からセンサーカメラにお知らせ音を鳴らすことができます。

- カメラの詳細は本書 18、19 ページ
- 録画時間と件数の詳細は本書 12 ページ

## (9) ワイヤレス玄関子機（電池式）の接続

本機に DECT 無線採用のワイヤレス玄関子機を 1 台のみ接続できます。ドアホン親機とワイヤレス玄関子機の間が無線接続なので配線不要です。

## (10) 窓 / ドアセンサーの接続

本機に DECT 無線採用の窓センサーとドアセンサーを合わせて 50 台まで接続できます。ドアホン親機や子機で警戒モードを設定すると、センサー反応時にドアホン親機や子機に報知音と画面表示でお知らせします。（窓 / ドアセンサーからも報知音が鳴ります。）

## (11) 電気錠の接続

本機に JEM-A 対応の電気錠を 2 台まで、A 接点出力対応の電気錠を 1 台接続可能です。ドアホン親機、子機から電気錠の操作ができます。JEM-A 対応の電気錠を接続の場合、施錠 / 解錠 / 状態確認ができます。A 接点出力対応の電気錠を接続の場合、状態（施錠 / 解錠）は判別できません。

※併用は 2 台までです。

## (12) 戸締り確認機能

ドアホン親機の戸締り確認ボタンをタッチすると、接続した電気錠（JEM-A 対応）の状態表示および施錠 / 解錠操作ができます。また本機に接続した開閉センサー（窓センサーとして使う） / ドアセンサーの状態を表示できます。

- 解錠中の電気錠や開いている窓 / ドアがあると、戸締り確認ボタンのランプでお知らせします。（赤点灯）

## (13) 施錠忘れ通知機能

接続した電気錠（JEM-A 対応）が施錠されていない状態が約 30 分続いたとき、施錠忘れと判断してドアホン親機や連携したスマートフォンに通知する機能です。

- お買い上げ時の設定は OFF（通知しない）になっています。ドアホン親機で通知を ON にすると通知可能になります。

- 機能・特長に記載されている対応機種（別売品）の品番および接続台数は、本書 10、11 ページをご確認ください。

機能・特長			
セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

#### (14) 警戒モード機能

センサーが反応すると、ドアホン親機や子機に報知音と画面表示でお知らせする機能です。警戒モードは3つあり、選択するモードにより各種センサーの有効（予備報知あり）/無効が切り替わります。利用可能なセンサーは窓センサー、ドアセンサー、ワイヤレスカメラのセンサーです。各々のモードで有効（予備報知あり）なセンサーは次のとおりです。

- 警戒（在宅）：窓センサー、ドアセンサー
- 警戒（留守）：窓センサー、ドアセンサー、ワイヤレスカメラのセンサー
- 解除：センサー反応しても報知しない
- この設定はお買い上げ時のもので変更できます。
- 設定はドアホン親機で行います。

#### (15) その他の機能

- ワイヤレスカメラや子機がドアホン親機と離れていて映像が乱れるなど、電波が届きにくいときには、中継アンテナを設置すると電波状態を改善できることがあります。
- 住宅火災警報器や非常ボタンやコール機器からの呼び出しを本機にお知らせします。
- 光るチャイム、メロディサインを接続するとドアホン着信時などに、本機に連動して、光や音でお知らせします。

- 
- 機能・特長に記載されている対応機種（別売品）の品番および接続台数は、本書 10、11 ページをご確認ください。

機能・特長			
セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## システム構成図

### ドアホン親機との接続方法

((( DECT準拠方式(1.9 GHz帯) (無線LAN(2.4 GHz帯) (Wi-Fi/公衆携帯無線

機器	ドアホン親機との接続方法	構成例
<ul style="list-style-type: none"> <li>ワイヤレスカメラ</li> <li>ワイヤレスモニター子機</li> </ul>	直接接続 (無線ルーター、インターネット回線は不要です)	ドアホン親機
<ul style="list-style-type: none"> <li>センサーカメラ</li> </ul>	無線ルーター経由での接続 ※ 1 ※ 2 ※ 3 ※ 4 (インターネット回線は不要です)	ドアホン親機
<ul style="list-style-type: none"> <li>スマートフォン</li> <li>ドアホン親機 (ビデオ通話対応)</li> </ul>	無線ルーター経由でインターネット回線に接続 ※ 4 ※ 5 (インターネット回線が必要です)	ドアホン親機

- ※ 1 センサーカメラをお使いの場合、ドアホン親機（505 シリーズ）との連動に無線 LAN 環境が必要です。有線のセンサーカメラと無線ルーター間は LAN ケーブル（市販品）での接続となります。
- ※ 2 インターネット回線の契約は不要です。
- ※ 3 動作確認済みの無線ルーターについては下記サポートサイトでご確認ください。（一部の機種で使えない機能などもあります。）  
<http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/door/smpdc/>
- ※ 4 住宅引き渡しの関係で無線ルーターの導入が後になる場合、別途、ドアホン親機へ無線ルーターの登録が必要となりますので、ご注意ください。
- ※ 5 インターネット回線をご利用になる場合は下記の条件をご確認ください。
  - ドアホン親機を無線ルーター経由でインターネットに接続できる環境および、スマートフォンへ専用アプリケーション「ドアホンコネクト」のインストールが必要です。
  - スマートフォンとの連携やビデオ通話をするには、UPnP に対応した無線ルーター（市販品）が必要です。インターネットはグローバル IP アドレス (IPv4) が付与されていることが必要です。
  - ご自宅で使用の場合でもインターネット環境が必要です。ご契約の回線が XDSL などインターネット上り回線速度が低いような場合は、宅外接続で画像などが正常に表示できない場合があります。スマートフォン 1 台あたりインターネット上り帯域で 1 Mbps 以上（4 台の場合は 4 Mbps 以上を推奨）、ビデオ通話では上り下りの各帯域で 2 Mbps 以上を推奨。
  - 対応しているスマートフォン、無線ルーターについて
    - ・ iPhone、iPad：iOS 9.0 以降（iPhone 5 以降、iPad、iPad mini）
    - ・ Android™ スマートフォン：Android 4.1 以降
 動作確認済みのスマートフォンと無線ルーターについては下記サポートサイトでご確認ください。（一部の機種で使えない機能などもあります。）  
<http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/door/smpdc/>
  - 上記は構成例です。詳細は同梱の施工説明書、取扱説明書、設定ガイドをご確認ください。
  - スマートフォン 1 台に登録可能なドアホン親機は 1 台のみです。

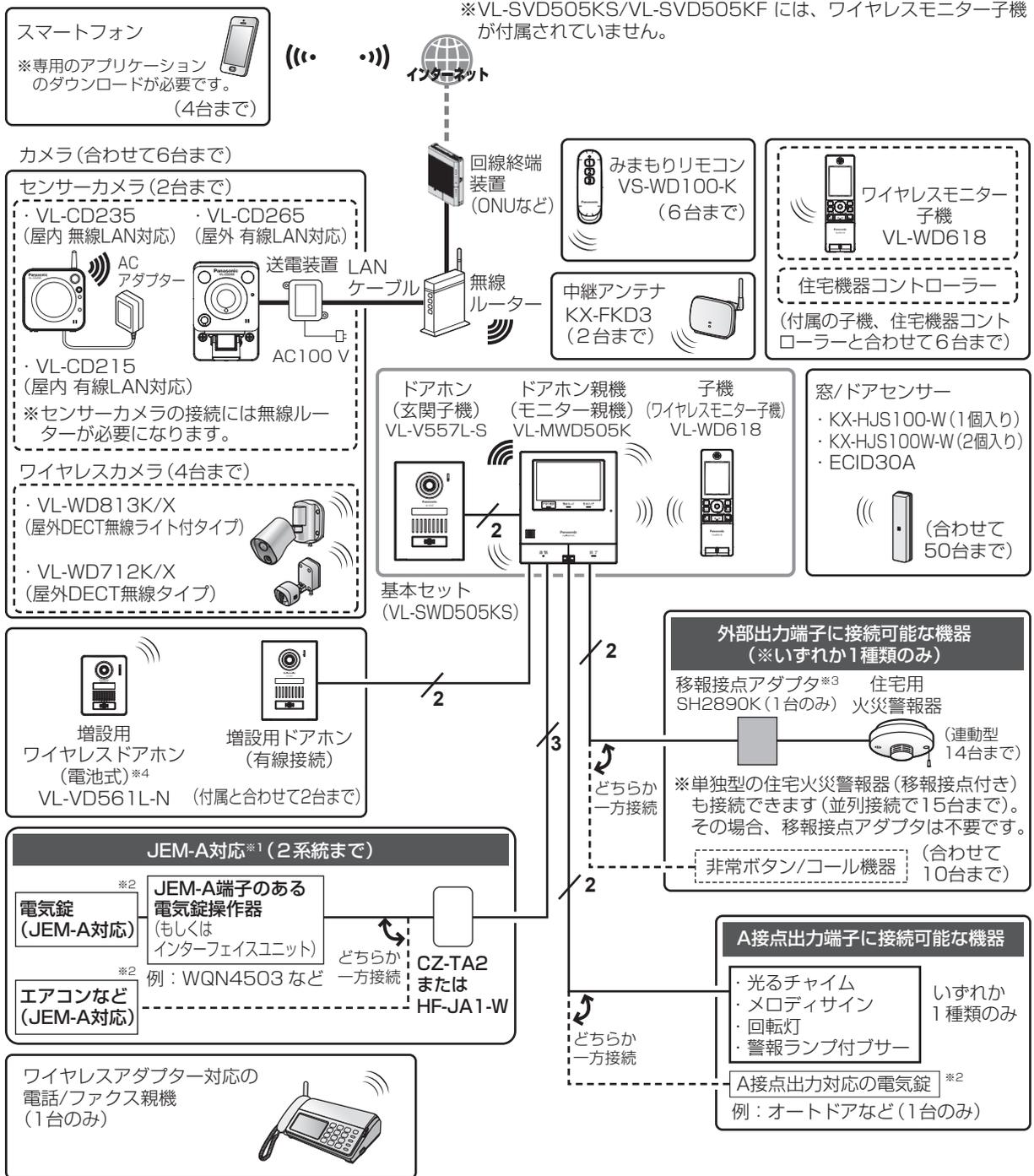
- システム構成図に記載されている対応機種（別売品）の品番および接続台数は、本書 10、11 ページをご確認ください。

## システム構成図

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

# システム構成図 (VL-SWD505KS)

((( DECT準拠方式 (1.9 GHz帯) )) 無線LAN (2.4 GHz帯) ((•• Wi-Fi/公衆携帯無線



- ※1 一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA) の統一規格に適合している機器を指します。この規格は家庭内機器 (エアコンなど) の動作 / 停止などを遠隔制御および監視するための制御端子および信号について規定しています。
- ※2 併用時は2台まで
- ※3 ワイヤレス連動型の移報接点アダプタ「SH3290K」を接続することもできます。ドアホン親機「SH3290K」間は有線接続です。「SH3290K」とワイヤレス連動の火災警報器間は無線で連動します。
- ※4 接続は1台のみです。

- ドアホン親機にセンサーカメラやスマートフォンを接続する場合は、ドアホン親機との接続方法をご確認ください。(本書5ページ)
- 概要に記載されている対応機種 (別売品) の品番および接続台数は、本書10、11ページをご確認ください。

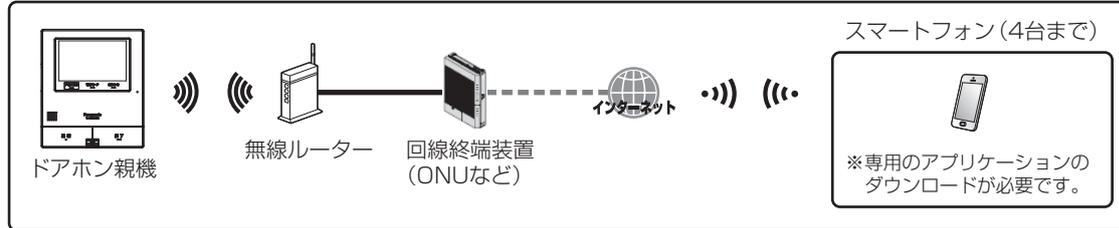
## システム構成図

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

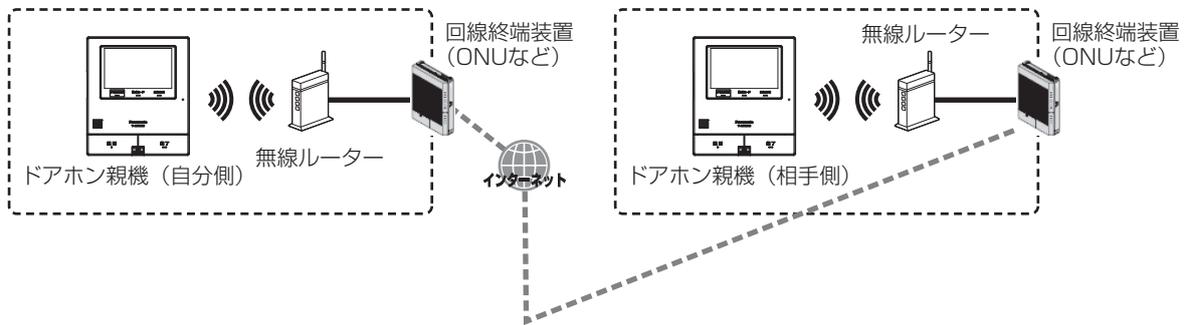
### ■ビデオ通話機能の構成例

通話相手を登録すると、ドアホン親機間、ドアホン親機とスマホ間で、ビデオ通話をしたりビデオメッセージを残すことができます。

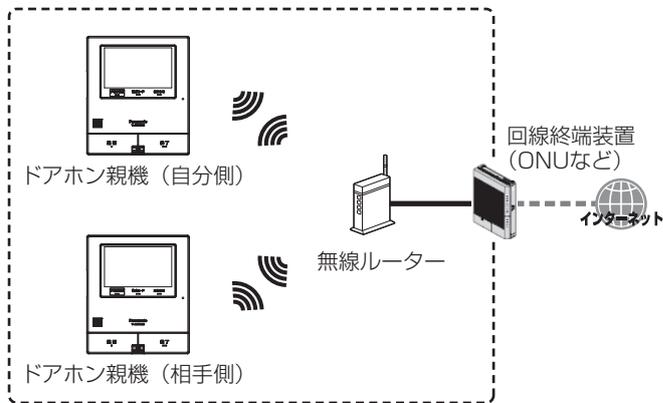
#### <ドアホン親機とスマートフォン間>



#### <ドアホン親機間 離れた世帯の場合>



#### <ドアホン親機間 同じ世帯の場合>



無線ルーター（市販品）の電波が届かない、または届きにくい場合は、無線アクセスポイント（市販品）を入れると改善できることがあります。

- システム構成図に記載されている対応機種の商品番号および接続台数は、本書 10、11 ページをご確認ください。
- ビデオ通話機能をご利用の場合、ドアホン親機との接続方法は本書 5 ページもご確認ください。

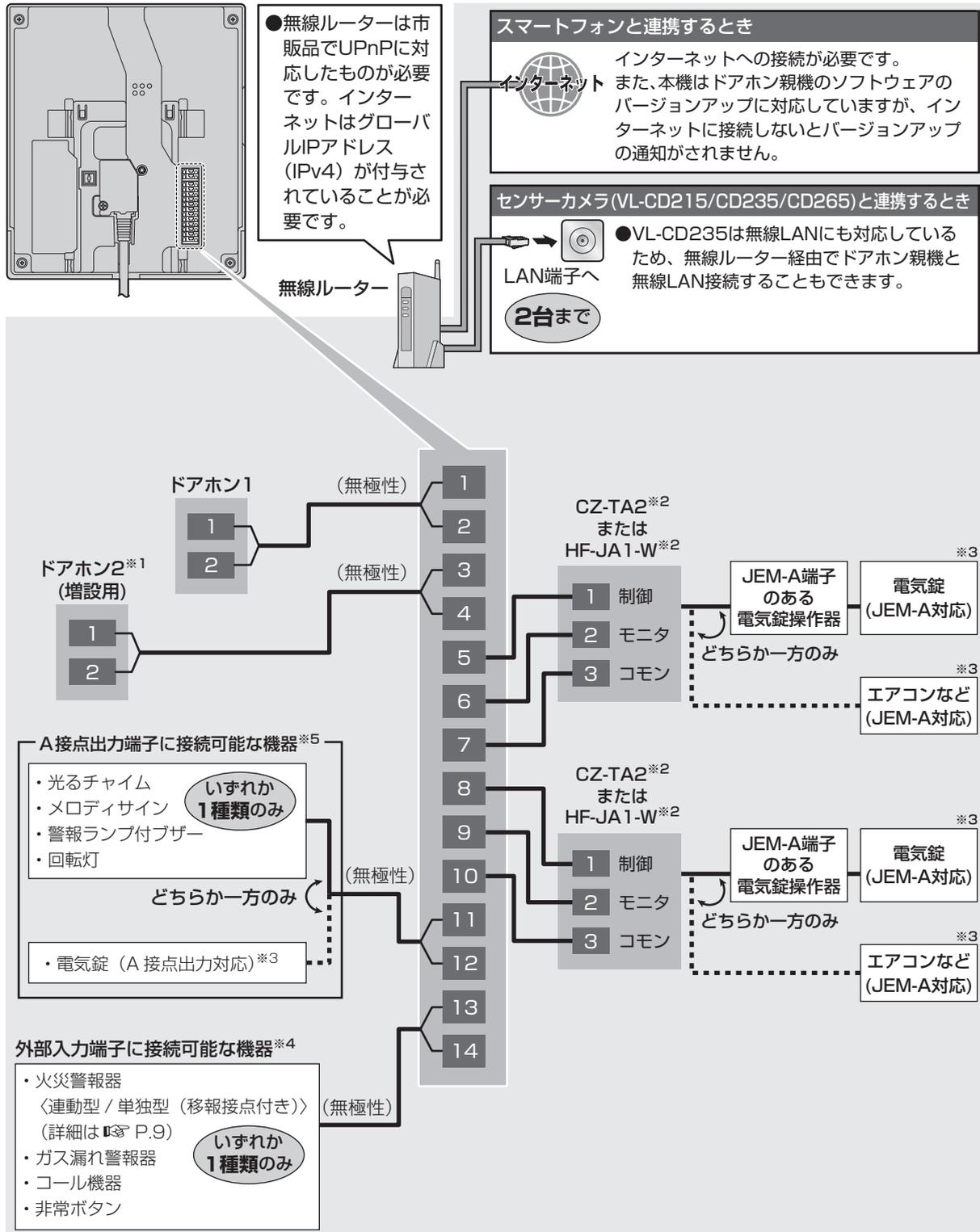
### システム構成図

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 配線系統図

この配線系統図および「線種と配線距離について」に従って正しく配線してください。

● 接続できる機器の詳細（品番など）は、本書 10、11 ページをお読みください。

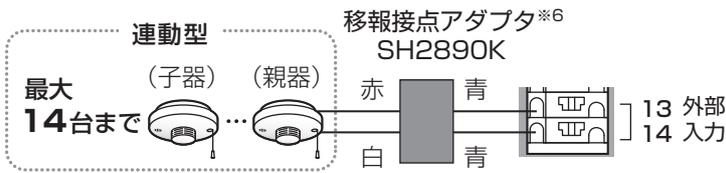


## 配線系統図

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

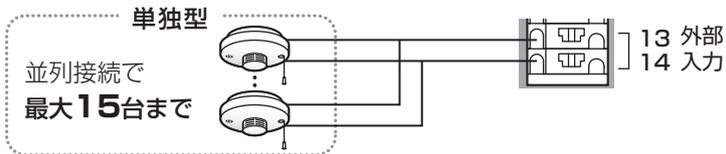
## 火災警報器を接続するとき（火災警報器のタイプによって接続方法が異なります）

### ■ 連動型の場合：移報接点アダプタが必要です



- ドアホン親機に直接、連動型の火災警報器を接続しないでください。(故障の原因)
- 移報接点アダプタとの配線時は、線の色を間違えないでください。(故障の原因)

### ■ 単独型（移報接点付き）の場合



- 単独型を複数台接続する場合も、外部入力端子への入線は、1 端子あたり 1 本にしてください。

※ 1 ドアホン 2（増設用）として、ワイヤレスドアホンの設置も可能です。ワイヤレスドアホンを設置した場合、端子 3～4 は接続できません。いずれか 1 種類のみです。

※ 2 「JEM-A 対応」の電気錠や機器を接続するためのアダプターです。「JEM-A 対応」とは、一般社団法人 日本電機工業会（JEMA）の標準 HA 端子をもつ端末機器を指します。

#### ※ 3 ● 電気錠やエアコンなどの接続について

① 電気錠（JEM-A 対応）	: 2 台まで	①②③は 合わせて 2 台まで
② 電気錠（A 接点出力対応）	: 1 台のみ	
③ エアコンなどの機器（JEM-A 対応）	: 2 台まで	
※ ①と②（または②と③）を併用する場合、①や③は必ず、前ページ配線系統図の 5～7 の端子（JEM-A 用端子 1）に接続してください。 8～10 の端子（JEM-A 用端子 2）に接続すると、操作できません。		

- 電気錠やエアコンなどを本機で操作するには設定が必要です。（取扱説明書「電気錠・機器接続」設定を参照）

#### ※ 4 ● 下記の定格に適合した機器を接続してください。

・ 入力方式	: 無電圧メーク接点	・ 接点抵抗値	
・ 検出確定時間	: 0.1 秒以上	・ メーク時	: 500 Ω 以下
・ 端子間短絡電流	: 5 mA 以下	・ ブレーク時	: 15 kΩ 以上
・ 端子間開放電圧	: DC 7 V 以下		

- 接続した機器をご使用になるには、機器の種類や接点種別（A 接点 / B 接点）に応じた設定が必要です。（取扱説明書「外部入力の接続機器」設定を参照）

#### ※ 5 ● 下記の定格に適合した機器を接続してください。並列接続はできません。（故障の原因になります）

- ・ 定格負荷：AC、DC 24 V / 0.3 A 以下
- ・ 最小適用負荷：DC 5 V / 1 mA

- 接続した機器の動作については、本機の取扱説明書および接続機器の説明書をお読みください。

#### ※ 6 ワイヤレス連動型の移報接点アダプタ「SH3290K」を接続することもできます。

- ・ ドアホン親機と「SH3290K」間は有線接続です。
- ・ 「SH3290K」と、ワイヤレス連動型の火災警報器間は無線で連動します。
- ・ 「SH3290K」と火災警報器は、ドアホン親機からそれぞれ 1 m 以上離して設置してください。（近接すると、移報接点アダプタと火災警報器間の電波到達距離が短くなる場合があります）
- ・ その他の詳細は、「SH3290K」の説明書をお読みください。

線種と配線距離は本書 29 ページ

### 配線系統図

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 別売品・連携できる機器一覧

●記載した情報は2018年10月現在のものです。内容は追加・変更になる場合があります。

品名	品番	システム追加台数		
増設用のドアホン (玄関子機)	カメラ玄関子機 (有線接続)	<露出型> VL-V574L-N/V572L-S/V571L-S/ V570L-S/V522L-WS/V522L-S/V521L-S <露出 / 埋込両用型> VL-V557L-S/V554L-S	構成品と合わせて 2台まで	
	ワイヤレス玄関子機*9 (電池式)	<露出型> VL-VD561L-N		
	音声玄関子機	<露出型> VL-V500-K		
増設用の子機	ワイヤレスモニター子機	VL-WD618 (ドアホン / 電話両用)	構成品と合わせて 6台まで	
	住宅機器コントローラー			
その他	みまもりリモコン	VS-WD100-K	6台まで	
	中継アンテナ	KX-FKD3	2台まで	
電話 / ファクス (ワイヤレスアダプター機能 対応機種)*7	電話	VE-GD25/GD26/GD36/GD55/GD56/ GD66/GD76/GDS02/GDW54/GDX16/ GE10/E10/GZ20/GZ21/GZ31/GZ50/ GZ51/GZ61/GZ71/GZX11 シリーズ	1台のみ	
	ファクス	KX-PD205/PD215/PD305/PD315/ PD515/PD615/PD715/PD915/PZ200/ PZ210/PZ300/PZ310/PZ510/PZ610/ PZ710/PZ910 シリーズ		
窓 / ドアセンサー	開閉センサー (窓センサーとしてのみ 接続可能)	KX-HJS100 (1個入り) / HJS100W (2個入り)	50台まで	
	ドアセンサー	ECID30A		
カメラ	センサーカメラ	<屋内用> VL-CD215、VL-CD235 <屋外用> VL-CD265 (ライト付き)	2台まで	
	ワイヤレスカメラ	<屋外用> VL-WD712K/X VL-WD813K/X (ライト付き)	4台まで	
スマートフォン (ドアホンコネクタアプリ対応)  ●動作確認済みの機種はサ ポートサイトでご確認くだ さい。(一部の機種では使え ない機能などもあります)	iPhone、iPad	iOS 9.0 以降*8	4台まで	
	Android™ スマート フォン	Android 4.1 以降*8		
テレビドアホン (ビデオ通話機能対応機種)	テレビドアホン	VL-SWD505KF、VL-SWD505KS、 VL-SVD505KF、VL-SVD505KS	4台まで	
電気錠 (JEM-A 対応または A 接点出力対応)	JEM-A 対応*1 の電気 錠やエアコンなど	JEM-A アダプタ [CZ-TA2*2] や、IP/JEM-A 変換アダプター [HF-JA1-W*2] を使って接続 できる電気錠	2台 まで	併用時は 2台まで
	A 接点对応の電気錠	ドアホン親機の「A 接点出力端子」の定格に対応 する電気錠*3	1台 のみ	

## 別売品・連携できる機器一覧

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

A 接点对応の接続機器※ 3	光チャイム	EC170 (P)		いずれか 1 種類 のみ	10 台 まで	
	メロディサイン	乾電池式	EC5227W (P)、EC5117WKP、 EC5347 ※ 4		10 台 まで	
		AC100V 式	EC710K、EC730W ※ 4		2 台まで	
	警報ランプ付ブザー	EA5501			1 台のみ	
警報器やコール 機器など	火災警報器	住宅用火災警報器 (単独型、移報接点付き)※ 5	けむり当番	SHK28413、SHK38453	いずれか 1 種類 のみ	並列接続で 15 台まで
			ねつ当番	SHK28113、SHK38153		
		煙検知式 (能美防災 (株) 製)	FSKJ222-S			
		熱検知式 (能美防災 (株) 製)	FSLJ012-S			
	移報接点アダプタ※ 6	SH2890K (連動型用)		1 台のみ		
		SH3290K (ワイヤレス連動型用)		1 台のみ		
	ガス漏れ警報器	SH1371、SH13928K		1 台のみ		
	コール機器 (コール用押しボタン)	WS65771、WS65311		10 台 まで		
非常ボタン	WTF4510W、WN4500					

- ※ 1 一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA) の統一規格に適合している機器を指します。この規格は家庭内機器 (エアコンなど) の動作 / 停止などを遠隔制御および監視するための制御端子および信号について規定しています。
- ※ 2 電気錠やエアコンなどの接続に必要なアダプタです。(接続は 2 台まで)  
この機器を経由して、JEM-A 端子のある電気錠操作器 (例: WQN4503W など) を接続できます。
- ※ 3 「A 接点出力端子の定格に対応する電気錠」と「A 接点出力端子に接続可能な機器」はどちらか一方のみの選択となります。
- ※ 4 オートストップ機能付きの EC5347、EC730W をお勧めします。(オートストップ機能がない場合、30 秒間チャイムが鳴動します)
- ※ 5 単独型の火災警報器は 15 台まで並列接続できます。
- ※ 6 連動型の火災警報器を接続するためのアダプタで、14 台まで火災警報器を接続できます。(接続できる火災警報器は、移報接点アダプタの説明書でご確認ください)
- ※ 7 本機はドアホンアダプター「VE-DA10-H (VE-DA10)」での接続はできません。
- ※ 8 対応するバージョンは、スマートフォンの OS のバージョン更新に伴って変わる場合があります。
- ※ 9 ドアホン親機に 1 台のみ登録して使えます。

### 別売品・連携できる機器一覧

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品 番	—
品 名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

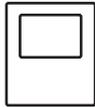
## 録画・録音機能について

### 映像・音声の記録について

ドアホンの映像と音声はドアホン親機の本体メモリーに記録されます。カメラの映像と音声も記録する場合は、ドアホン親機にSDカードを入れてください。

- ビデオメッセージの記録先と件数は本書 17 ページを参照してください。

ドアホン親機の本体メモリー  
ドアホンの映像と音声を記録



→  
ドアホン親機に  
SDカードを入れると

SDカード  
ドアホン・カメラの映像と音声を記録



- 録画の記録先は、SDカードを入れるとSDカード、SDカードがないとドアホン親機の本体メモリーになります。(記録先は選べません)

#### ■録画時間と件数



#### ドアホン親機の本体メモリー

記録内容：ドアホンの映像と音声

録画時間：約 1 時間

録画件数：100 件

最大保護件数：20 件



#### SDカード

記録内容：ドアホン・カメラの映像と音声

録画時間と録画件数：下表

最大保護件数：ドアホン・カメラ合わせて 20 件

下表は次の条件下での目安です。

- ・未使用のSDカードを使用
- ・1件あたりの録画時間が約 30 秒

容量	ドアホンまたはセンサーカメラの 映像・音声のみ記録した場合		ワイヤレスカメラの 映像・音声のみ記録した場合	
	時間	件数	時間	件数
2 GB	約 3.3 時間	400 件	約 13.3 時間	1600 件
4 GB	約 3.3 時間	400 件	約 13.3 時間	1600 件
8 GB	約 10.8 時間	1300 件	約 25 時間	3000 件 (録画件数の上限)
16 GB	約 25 時間	3000 件 (録画件数の上限)		
32 GB				
48 GB				
64 GB				
128 GB				

- カメラをご使用の場合は、4 GB 以上のSDカードをお使いいただくことをお勧めします。
- 実際の録画時間・件数とは異なる場合があります。

#### ■録画がいっぱいになったとき（録画の自動更新）

新しい画像を録画するために、古い画像から順に自動で消去されます。

(手動で画像を消去しなくても、録画できます)

ただし、未確認の画像でも消去されるため、消したくない画像は保護設定してください。

#### ■対応のSDカード（SD規格準拠品）

対応カードの種類	SDメモリーカード※1 : 2 GB
	SDHCメモリーカード※1 : 4 GB～32 GB
	SDXCメモリーカード※1 : 48 GB、64 GB、128 GB
フォーマット	SDメモリーカード : FAT16
	SDHCメモリーカード : FAT32
	SDXCメモリーカード : exFAT

- 動作確認済みのSDカードの最新情報は下記サイトでご確認ください。  
<http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/door/sd/>

※ 1 下記のカードも使えます。(専用アダプターが必要)

- ・miniSDメモリーカード / microSDメモリーカード
- ・miniSDHCメモリーカード / microSDHCメモリーカード
- ・microSDXCメモリーカード

## 録画・録音機能について

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

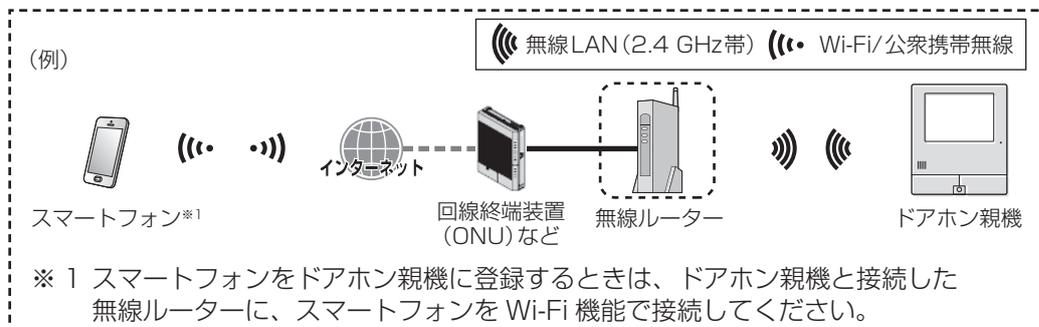
## 専用アプリケーション「ドアホンコネク」



インターネットの接続環境を準備しスマートフォンに専用アプリケーション「ドアホンコネク」をインストールいただくと、宅外でも来客からの呼び出し（ドアホン着信）に対応できるなど、場所を選ぶことなく様々な操作ができるようになります。ドアホン親機にスマートフォンは4台まで登録できます。（スマートフォン1台に登録可能なドアホン親機は1台のみ）

### ■ 用意するもの

下記のようなインターネットの接続環境を用意してください。



- 対応しているスマートフォン※2  
iPhone、iPad：iOS 9.0以降  
Android™ スマートフォン：Android 4.1以降  
(一部の機種では使えない機能などもあります)

- 対応している無線ルーター※2  
市販品でUPnPに対応したもの

※2 すべての機種で動作保証するものではありません。  
動作確認済みのスマートフォン、無線ルーターはサポートサイトでご確認ください。  
<http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/door/smpdc>

### ■ インターネットの接続環境が準備できたら行う設定

- ドアホン親機と無線ルーターを接続する
- スマートフォンと無線ルーターを接続する
- スマートフォンに「ドアホンコネク」をインストールする
- ドアホン親機にスマートフォンを登録する

「取扱説明書 接続設定ガイド」に従って接続設定をしてください。

#### <ホーム画面>



#### <着信選択画面>



#### <ドアホン着信中>



## 専用アプリケーション「ドアホンコネク」

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## ■ ドアホンコネクでできること

- 宅外での着信、通話、モニター（宅内の無線 LAN 環境でも接続可能※<sup>1</sup>）
- ドアホン親機で録画・録音※<sup>2</sup>した内容（ドアホン、ワイヤレスカメラ、センサーカメラの録画データ）の再生
- ワイヤレスカメラとセンサーカメラのモニター、カメラのセンサー（動作検知、人感）検知の通知
- 窓 / ドアセンサーの状態確認
- JEM-A 電気錠の施錠、解錠（ドアホン着信時のみ）※<sup>5</sup>、状態確認、施錠忘れの通知※<sup>6</sup>
- 警戒モードの切り替えや各接続機器の設定
- 設定した曜日・時刻に検知時間範囲でのセンサー反応の有無を通知（みまもり通知）※<sup>3</sup>
- みまもりリモコンの状態確認、状態変化（自宅圏内 / 外出）の通知※<sup>4</sup>
- ビデオ通話機能（ドアホン親機とスマートフォン間）の利用  
（ビデオ通話機能の詳細は本書 15 ~ 17 ページ）

※ 1 宅内の無線 LAN 環境でのご利用の際でもインターネット接続環境は必要です。

※ 2 お買い上げ時は映像のみの録画です。設定により録音が可能になります。

スマートフォンからの録画データの再生は次のとおりです。

本体メモリ：ドアホン録画データ

SD カード：ドアホン、センサーカメラ、ワイヤレスカメラの録画データ

SD カード挿入時は本体メモリの録画データは再生できません。

※ 3 お買い上げ時はみまもり通知の設定はオフです。ご利用の際は設定を ON にしてください。

みまもりを行うセンサーは窓 / ドアセンサー、ワイヤレスカメラのセンサーです。

※ 4 みまもりリモコンのドアホン親機との通信間隔は約 2 分、5 分、15 分から選択でき、設定した通信間隔で自宅圏内や外出を判別するため、スマートフォンへの通知は実際の自宅圏内や外出のタイミングと異なります（リアルタイムでの通知ではありません）。お買い上げ時の通信間隔の設定は 5 分です。

※ 5 解錠操作をするには、ドアホン親機で「解錠の許可」、「解錠パスワードの設定」、「ドアホンごとの解錠設定」が必要です。またアプリ側で電気錠の利用許可設定を「利用する」の設定が必要です。

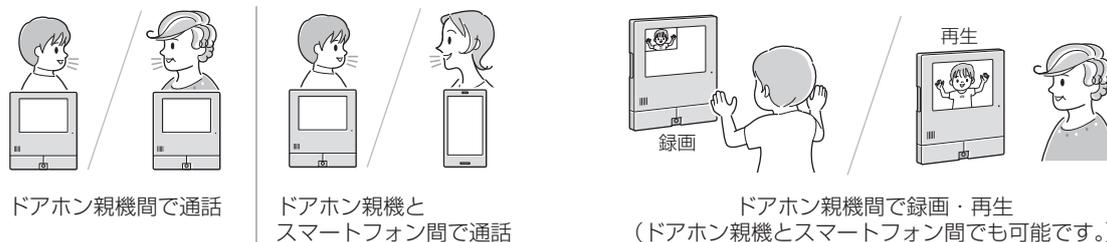
※ 6 ドアホン親機で「電気錠の施錠忘れを通知する」の設定になっているとき

### 専用アプリケーション「ドアホンコネク」

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## ビデオ通話機能

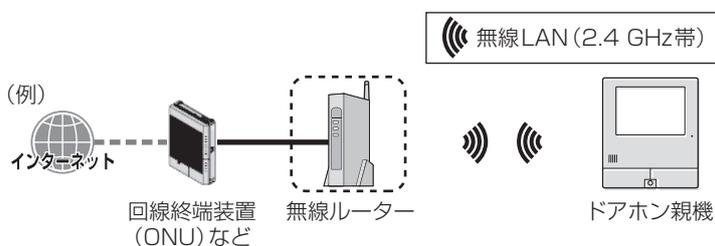
ドアホン親機間やドアホン親機とスマホ間で、ビデオ通話をしたりビデオメッセージを残すことができます。通話相手は1台のドアホン親機に別のドアホン親機4台、スマートフォン4台、合計8台まで登録できます。ドアホン親機1台に対し、通話相手はスマートフォンもしくは別のドアホン親機どちらか1台に限ります。



### ドアホン親機間でビデオ通話、ビデオメッセージを利用する場合

#### ■ 用意するもの

下記のようなインターネット環境を用意してください。



- 対応している無線ルーター\*

市販品でUPnPに対応したもの

※すべての機種で動作保証するものではありません。

動作確認済みの機種はサポートサイトでご確認ください。

<http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/door/smpdc>

#### ■ インターネットの接続環境が準備できたら行う設定

下記は自分と通話相手それぞれの環境に必要な設定と操作です。

- ドアホン親機と無線ルーターを接続する



- 自分のドアホン親機の「通信番号」を確認して相手に伝える



- お互いに相手の「通信番号」をドアホン親機に登録する

「取扱説明書 接続設定ガイド」に従って接続設定をしてください。

### ドアホン親機とスマートフォン間でビデオ通話、ビデオメッセージを利用する場合

スマートフォンとの連携機能の一部です。連携させることで、ビデオ通話も利用できるようになります。ご利用までの準備と設定は本書 13 ページへ。

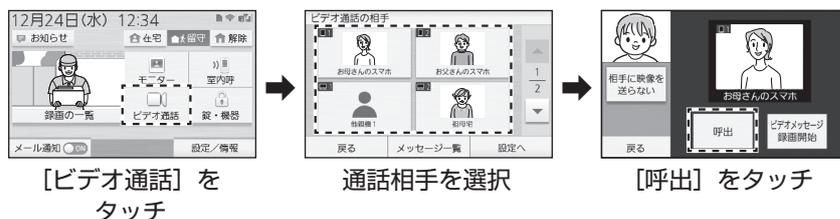
## ビデオ通話機能

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

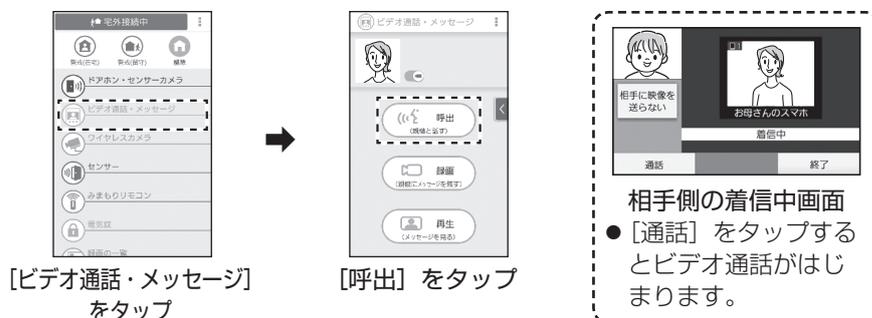
## ビデオ通話

約 10 分間のビデオ通話ができます。

### ■ ドアホン親機から相手（スマートフォンもしくは別のドアホン親機）を呼び出す



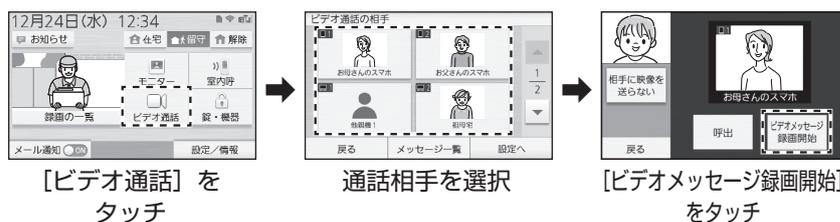
### ■ スマートフォンから相手（ドアホン親機）を呼び出す



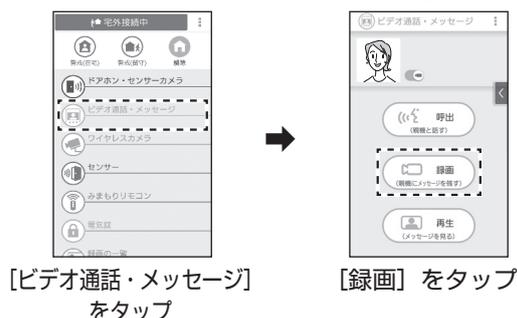
## ビデオメッセージ

- 約 1 分間のビデオメッセージを相手に残せます。
  - ビデオメッセージは、ドアホン親機に SD カードが入っている場合は SD カードに、入っていない場合はドアホン親機本体に記録されます。記録先は選べません。
- ※スマートフォン宛のビデオメッセージは、ドアホン親機に記録され、スマートフォンで再生できます。

### ■ ドアホン親機から相手（スマートフォンもしくは別のドアホン親機）にメッセージを残す



### ■ スマートフォンから相手（ドアホン親機）にメッセージを残す



### ビデオ通話機能

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■ 本機に記録できるビデオメッセージの件数

受信したビデオメッセージとスマートフォン宛でのビデオメッセージは、ドアホン親機の本体メモリーに記録されます。SDカードを入れるとSDカードに記録されます。

ビデオメッセージの記録先	ビデオメッセージの種類	最大件数
ドアホン親機または2GBのSDカード	受信したビデオメッセージ	10件
	スマートフォン1～4宛でのビデオメッセージ	各5件
4GB以上のSDカード	受信したビデオメッセージ	100件
	スマートフォン1～4宛でのビデオメッセージ	各50件

■ 自分の映像を相手に送らないようにする

ビデオ通話中・ビデオメッセージ中に「相手に映像を送らない」をタッチすると、自分の映像が非表示になり、音声のみ相手に届きます。

[相手に映像を送らない] をタッチ

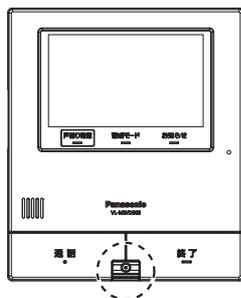
映像ボタンを左にスライド

<スマートフォンの場合>

- 自分の映像が非表示になります。

■ 親機カメラをオフにする

親機カメラをオフにするには、画面に「カメラがオフです」が表示されるまでカメラを下方向へ動かします。ビデオメッセージ中でも自分の映像が非表示になり、音声のみ相手に届きます。

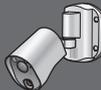


ビデオ通話機能			
セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 連携できるカメラについて

本機には接続方法が異なる2種類のカメラを合計6台まで接続して連携させることができます。連携すると、本機でカメラ側の様子をモニターしたり、カメラのセンサー反応時に着信（呼出音と映像）や反応通知を受けることができ、SDカードを利用してカメラ映像や音声の録画・録音もできます。

### 主な違い

主な仕様	連携できるカメラ(最大6台まで)	
	センサーカメラ(2台まで) ● 無線ルーター経由でLAN接続 	ワイヤレスカメラ(4台まで) ● 無線(DECT準拠方式の電波)で接続 
	〈屋外用〉 VL-CD265 〈屋内用〉 VL-CD235(★) VL-CD215 (★)無線ルーターと無線LANで接続することもできます。	〈屋外用〉 VL-WD813K/X VL-WD712K/X
センサー検知方式	動作検知、人感センサー	動作検知、人感センサー
動作/人感センサー検知時にカメラ側で鳴る音	ピポ ピポ ピポ(初期値) ● 音量などは、「お知らせ音」設定で変更可能	ピポ ピポ ピポ(初期値) ● 音量などは、「センサー反応音」設定で変更可能
センサーの無検知時間(固定)	検知から約45秒	WD813の場合： ・検知またはモニター開始から約35秒 ・映像表示を終了してから約10秒 WD712の場合： ・検知から約10秒
モニター時の映像同時表示	カメラ選択画面で 2台まで同時表示(2画面表示)	カメラ選択画面で 2台まで同時表示(2画面表示)
本機からカメラ側への呼びかけ	できない	できる ● カメラ側との通話も可能
SDカード録画	2台同時に録画できる※1 ● 録画時間は1件あたり最大約30秒です。	同時録画不可 (あとからの着信を優先して1台ずつ録画) ● 録画時間は1件あたり最大約30秒です。
検知前録画	検知1秒前から録画(固定)	検知1秒前から録画※2 (WD813は「検知前録画」の設定で、2秒前からの録画も可能)

※1 同時録画では、映像の動きが通常よりも遅くなります。

※2 「カメラ解像度」の設定が「320×240(速度優先)」のとき。設定を変更すると、検知前録画はできません。

### 連携できるカメラについて

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## その他の違い

		センサーカメラ			ワイレスカメラ	
品番		VL-CD265	VL-CD235	VL-CD215	VL-WD813X/K	VL-WD712X/K
電源		専用の送電装置	付属のACアダプター	付属のACアダプター	K：電源コード式 X：電源直結式	K：電源コード式 X：電源直結式
ライト		白色LED	—	—	白色LED	赤外線
双方向通話※1	送話 (カメラ側に話しかける)		×		○ (ドアホン親機、子機)	×
	受話 (カメラ側の音を聞く)				×	
片方向通話※2	送話 (カメラ側に話しかける)		×			○
	受話 (カメラ側の音を聞く)					
お知らせ音を鳴らす			○			×
映像のモニター			○			○
		※ドアホン親機のみ2台同時に表示できます。			※ドアホン親機およびスマートフォンで2台同時に表示できます。	
						
						

※1 音声交互自動切替方式

※2 プレストーク方式

### 連携できるカメラについて

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイレスモニター付テレビドアホン		

## ドアホン親機の機能設定（設定方法と機能一覧）

トップメニューからドアホン親機の各種機能の設定ができます。

### 設定のしかた

- ① トップメニューの [設定 / 情報] → [設定を変更] をタッチする
- ② 設定する項目・機能の順にタッチし、設定内容を変更する

● 終わったら、**終了** 押す

### 「最初の設定」の機能一覧

機能	設定内容など <span style="float: right;">( <input type="checkbox"/> は初期値 )</span>
日時設定	初期値：2018年1月1日0時00分 ● 日時の変更ができます。日時の設定画面が出たら、[+][−] をタッチして現在の日時を設定し、[決定] をタッチしてください。
ドアホンの ワイド/ズーム設定	ドアホン(1～2ごとに設定) 来客時 : ズーム、 <b>ワイド</b> 、全体 モニター時 : ズーム、 <b>ワイド</b> 、全体 ● 来客時やモニター時の映像表示のしかたをそれぞれ設定できます。
ドアホンの ズーム位置設定	ドアホン(1～2ごとに設定) 初期値：ワイド映像の中央 ● ズーム画面のとき、最初に表示する位置を設定します。

### 「呼出音と応答の設定」の機能一覧

機能	設定内容など <span style="float: right;">( <input type="checkbox"/> は初期値 )</span>
呼出音量	ドアホン : <b>大</b> 、中、小、切 カメラ : <b>大</b> 、中、小、切 室内呼/ビデオ通話 : <b>大</b> 、中、小 外部入力(コール機器) : <b>大</b> 、小、切
呼出音	ドアホン(1～2ごとに設定) (音の種類を選択) : 音1、音2、音3、音4 ・初期値：ドアホン1は音1、ドアホン2は音2 (鳴りかたを選択) : <b>押すたび</b> 、繰り返し(5秒ごとに鳴る) センサーカメラ(1～2ごとに設定) : <b>音A</b> 、音B、音C、音D ワイヤレスカメラ(1～4ごとに設定) : <b>音A</b> 、音B、音C、音D
音声応答	する、 <b>しない</b> ● 「する」を選ぶと、ドアホンからの呼び出しに音声応答できます。(通話ボタンでの応答もできます)

### ドアホン親機の機能設定(設定方法と機能一覧)

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「接続機器の設定」の機能一覧

機能		設定内容など	( <input type="checkbox"/> ) は初期値
ドアホン	ドアホンの名前	ドアホン1: <input type="checkbox"/> 、玄関、門、勝手口 ドアホン2: <input type="checkbox"/> 、玄関、門、勝手口 ● 設定した名前は、子機でドアホンやカメラをモニターする際、モニター機器の選択画面に表示されます。	
	ドアホン照明自動点灯	ドアホン(1～2ごとに設定) 来客時 : <input type="checkbox"/> 、する(常時)、しない モニター時: <input type="checkbox"/> 、する(常時)、しない ● 来客時やモニター時のそれぞれで、ドアホンのLEDライトを自動点灯させるかどうかを選びます。	
	ドアホン接続	ドアホン1: <input type="checkbox"/> 、自動判定、なし ドアホン2: <input type="checkbox"/> 、自動判定、なし ● 有線で接続するドアホンの設定です。通常は変更不要ですが、使わなくなったドアホンがあれば、「なし」を選びます。 ● 別売のドアホン(ワイヤレス)をドアホン2として登録している場合、上記のドアホン2はグレー表示となり変更できません。	
	ドアホン(ワイヤレス)の電池セーブ(★)	標準、 <input type="checkbox"/> 、セーブ2(来客応答専用) ● 「セーブ1」は、「標準」より電池寿命が長くなりますが、モニター時は映像が表示されるまでに時間がかかります。 ● 「セーブ2」は、「セーブ1」より電池寿命が長くなりますが、次の制限があります。 ① ドアホン親機や子機からモニターや通話ができない ② 「ドアホンのズーム位置設定」ができない ③ 次の場合、表示される画面に従い、お客様自身で玄関先のドアホンの呼出ボタンを押す必要がある ・ 電波レベルや電池残量の確認画面で、情報を更新するとき ・ 再度、「ドアホン(ワイヤレス)の電池セーブ」設定を変更するとき	
	ドアホン(ワイヤレス)の明るさ(★)	(映像が暗くなる) -2、-1、 <input type="checkbox"/> 、+1、+2 (映像が明るくなる) ● 映像の明るさを設定できます。 ● 設定画面が出たら、[◀暗く] または [明るく▶] をタッチして明るさレベルを変更し、[決定] をタッチします。	
子機の名前	子機(1～6ごとに設定) : <input type="checkbox"/> 、子供部屋、書斎、寝室、洋室、和室、リビング、キッチン ● 設定した名前は、ドアホン親機・子機・増設モニターで室内呼やドアホン通話転送を行う際、呼び出し画面や着信画面に表示されます。		

● 上記の(★)の付いた機能は、別売のワイヤレスのドアホンをご利用時のみ表示されます。

ドアホン親機の機能設定(設定方法と機能一覧)

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「接続機器の設定」の機能一覧(つづき)

機能		設定内容など <span style="float: right;">( <input type="checkbox"/> は初期値 )</span>
スマートフォン	センサーカメラの通知	<p><b>する</b>、しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「しない」を選ぶと、センサーカメラが反応してもスマートフォンには通知されません。</li> </ul>
	宅外配信フレームレート	<p><b>高</b>、低、超低</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 宅外接続のスマートフォンでドアホンやドアホン親機、カメラの映像が乱れる場合、「低」や「超低」を選ぶと改善できることがあります。</li> </ul>
カメラ	センサーカメラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● センサーカメラの各種機能を設定します。</li> </ul>
	ワイヤレスカメラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ワイヤレスカメラの各種機能を設定します。</li> </ul>
窓/ドアセンサー		<p>(例)</p>  <p><b>センサー(1～50ごとに設定)</b>  <b>場所: リビング、ダイニング、キッチン、和室、洋室、書斎、寝室、子供部屋、浴室、洗面所、トイレ、納戸、物置、ロフト、屋根裏、地下室、廊下、階段、1階、2階、3階、玄関、勝手口、庭、ガレージ、事務所、倉庫、登録しない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 登録済みの各機器に、設置場所に応じた場所名を設定できます。名前の欄には登録時の機器番号が表示されます。(連携したスマートフォンで各機器に名前を付けると、その名前を表示します。ドアホン親機で名前の変更はできません)</li> <li>場所名や名前は、警戒モード中に各センサーが反応したときなどに、ドアホン親機や子機の通知画面に表示されます。</li> </ul>
みまもりリモコン	みまもり機能の設定	<p>ON(2分、<b>5分</b>、15分)、OFF</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● みまもりリモコンの状態を確認する機能を有効にします。</li> </ul>
	リモコンボタンの設定	<p><b>機能なし</b>、ビデオ通話の呼び出し、電気錠の施錠/解錠、警戒モードの設定/解除、スマホへの通知(自宅圏内時)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● みまもりリモコンの各ボタンに機能を設定します。</li> </ul>

ドアホン親機の機能設定(設定方法と機能一覧)

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「接続機器の設定」の機能一覧(つづき)

機能		設定内容など <span style="float: right;">( <input type="checkbox"/> は初期値)</span>
電気錠・ 機器接続	電気錠・ 機器 1	<p>電気錠、機器、<b>接続なし</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● JEM-A用端子1(ドアホン親機背面の端子番号5~7)に接続した機器を操作するための設定です。</li> </ul>
	電気錠・ 機器 2	<p>電気錠、機器、<b>接続なし</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「電気錠」を選択時は種別を設定：<b>JEM-A</b>、A接点出力</li> <li>● 「電気錠」で「A接点出力」を選択時はさらに、出力時間を設定：<b>1秒</b>、2秒、3秒、4秒、5秒、6秒、7秒</li> <li>● JEM-A用端子2(ドアホン親機背面の端子番号8~10)に接続した機器、またはA接点出力端子に接続した電気錠を操作するための設定です。</li> </ul>
	スマートフォンからの電気錠操作	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スマートフォンから電気錠を解錠するために必要な設定を行います。</li> </ul>
外部入力の接続機器		<p><b>警報器</b>、コール機器、非常ボタン、<b>接続なし</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 上記のいずれかの機器を選択後、接続機器の接点種別を設定：<b>A接点(メーク)</b>、B接点(ブレーク)</li> <li>● 「非常ボタン」を選択時はさらに、ドアホンへの警報通知のしかたを設定：<b>ドアホンのLEDライト点滅+警報音</b>、ドアホンのLEDライト点滅のみ、警報なし</li> <li>● 外部入力端子に接続した機器に応じて本機を適切に動作させるための設定です。</li> </ul>
中継アンテナの 中継対象		<p><b>子機、窓/ドアセンサー</b>、ワイヤレスカメラ、窓/ドアセンサー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 中継アンテナで中継する機器を変更することができます。ドアホン(ワイヤレス)を中継するときは、「ワイヤレスカメラ、窓/ドアセンサー」を選んでください。</li> <li>● 中継アンテナを2台ご利用の場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれを単独でご利用のときは、1台ごとに中継対象を選びます。</li> <li>・2台を連結してご利用のときは、連結した2台による中継対象を選びます。</li> </ul> </li> </ul>

ドアホン親機の機能設定(設定方法と機能一覧)

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「システムの設定」の機能一覧

機能		設定内容など	( <input type="checkbox"/> は初期値)
ビデオ通話の設定	本機の通信番号(親機間通信用)	● 本機の通信番号を確認します。	
	他親機(通信相手)の登録/解除	● ビデオ通話相手のドアホン親機を登録/解除します。	
	相手の画像設定	● ビデオ通話相手の画像を設定します。	
鳴り分けの設定	親機	ドアホン(1~2ごとに設定) : <input type="checkbox"/> 鳴る、 <input type="checkbox"/> 鳴らない センサーカメラ(1~2ごとに設定) : <input type="checkbox"/> 鳴る、 <input type="checkbox"/> 鳴らない ワイヤレスカメラ(1~4ごとに設定) : <input type="checkbox"/> 鳴る、 <input type="checkbox"/> 鳴らない	
	子機(1~6ごとに設定)	● ドアホン親機や子機(1~6)に着信させたくないドアホンやカメラがあれば、「鳴らない」を選びます。(ドアホンとの通話中などは、鳴らない設定にした機器からも着信します)	
	電話/ファクス(ワイヤレスアダプター)	ドアホン(1~2ごとに設定) : <input type="checkbox"/> 鳴る、 <input type="checkbox"/> 鳴らない ● 連携した電話/ファクスに着信させたくないドアホンがあれば、「鳴らない」を選びます。	
警戒モードの設定	警戒(在宅)中の報知設定	センサーカメラ反応時、ワイヤレスカメラ・窓/ドアセンサー反応時	
	警戒(留守)中の報知設定	● カメラや窓/ドアセンサーが反応したときに本機へどのように通知するか(通知の音量や時間など)を、警戒モードの「在宅」または「留守」のそれぞれで設定できます。	
ワイヤレスカメラの録画連動設定		● ワイヤレスカメラによる録画プログラムを設定できます。	
A接点出力との連動設定		ドアホン(1~2ごとに設定) : <input type="checkbox"/> ON、OFF センサーカメラ(1~2ごとに設定) : <input type="checkbox"/> ON、OFF ワイヤレスカメラ(1~4ごとに設定) : <input type="checkbox"/> ON、OFF ● A接点出力の接続機器(光るチャイムなど)は、お買い上げ時、すべてのドアホンやカメラの着信に連動します。連動させたくないドアホンやカメラがあれば「OFF」に設定してください。	

ドアホン親機の機能設定(設定方法と機能一覧)

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「ネットワークの設定」の機能一覧

機能		設定内容など <span style="float: right;">( <input type="checkbox"/> は初期値 )</span>
現在のステータス	ネットワーク情報	● ドアホン親機のIPアドレスやMACアドレスなど、ネットワークに関する情報を表示します。
	無線LAN情報	● ドアホン親機と無線ルーターとの接続状態、接続中の無線ルーターのSSID、クライアントMACアドレス、BSSIDを表示します。 (クライアントMACアドレスはドアホン親機、BSSIDは無線ルーターのMACアドレスです)
	メール設定情報	● 設定した送信元のメールサーバー情報や通知先メールアドレスなど、メール送信の設定情報を表示します。
	インターネット接続確認	● インターネットとの接続状態を確認できます。
無線LAN接続	自動設定	● ご使用の無線ルーターに応じた接続方法を選んで設定します。
	手動設定	
IP設定		IPアドレス自動設定 : <input checked="" type="checkbox"/> する、 <input type="checkbox"/> しない ● 無線LAN接続時のIPアドレスを固定にして使うときは「しない」を選んでIPアドレスなどの情報を入力・設定します。(設定する項目の右にある [  ] をタッチすると入力画面が表示されます)
メール送信設定	メール通知	ON、 <input checked="" type="checkbox"/> OFF ● 登録した通知先メールアドレスにメール通知をするかしないかの設定です。送信元のメールサーバーと通知先メールアドレスを登録すると、自動的にメール通知「ON」に変更されます。(それまでは設定変更できません)
	メールサーバー登録/修正	● 送信元のメールサーバー情報を登録します。
	メールサーバー消去	● 送信元のメールサーバー情報を消去します。
	通知先メールアドレス	● メールの通知先(最大4件)を登録します。
	送信選択	ドアホン(1~2ごとに設定) : <input checked="" type="checkbox"/> 送信する、 <input type="checkbox"/> 送信しない センサーカメラ(1~2ごとに設定) : <input checked="" type="checkbox"/> 送信する、 <input type="checkbox"/> 送信しない ワイヤレスカメラ(1~4ごとに設定) : <input checked="" type="checkbox"/> 送信する、 <input type="checkbox"/> 送信しない 外部入力 : <input checked="" type="checkbox"/> 送信する、 <input type="checkbox"/> 送信しない 警戒モード中のセンサー検知 : <input checked="" type="checkbox"/> 送信する、 <input type="checkbox"/> 送信しない ● メール通知ONのときに通知先へ送信する情報を選びます。

ドアホン親機の機能設定(設定方法と機能一覧)

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

### 「ネットワークの設定」の機能一覧(つづき)

機能	設定内容など	( <input type="checkbox"/> は初期値)
ポートフォワーディング (NAT越え)	ON、 <input type="checkbox"/> OFF ● グローバルIPアドレス (IPv4) が付与され、UPnP機能が有効なルーターをご使用ください。UPnP機能が無効なルーターをご使用の場合は、下記の手順で解決することがあります。 ①「IP設定」で、ドアホン親機に固定IPアドレスを割り当てる ②ルーター側でポートフォワーディング機能の設定を行う(ポート番号 55000～65000をドアホン親機に転送するよう設定してください) ③本設定を「ON」にし、5つのポート番号「ポートA～E」を入力する(各ポート番号の右にある [  ] をタッチし、55000～65000の範囲内の数値を入力してください)	
MTUの設定	576 byte、 <input type="checkbox"/> 1280 byte、1500 byte ● MTU (Maximum Transmission Unit) とはネットワーク通信で一度に送信できる最大のデータ量です。送信データが設定値を超える場合は設定したデータ量に分割して複数回送信されます。	
ネットワーク設定の初期化	● ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。	

### 「録画再生の設定」の機能一覧

機能	設定内容など	( <input type="checkbox"/> は初期値)
ドアホン録画開始時間	<input type="checkbox"/> 標準、 <input type="checkbox"/> 遅い ● 有線接続したドアホンから着信したときの自動録画で、夜間などの映像が映りにくいときは「遅い」を選びます。(ワイヤレスのドアホンは対象外です) 「標準」: 着信映像の表示から約2秒後に録画を開始 「遅い」: 着信映像の表示から約3秒後に録画を開始	
ドアホン着信自動録画	ドアホン(1～2ごとに設定): <input type="checkbox"/> する(録画のみ)、 <input type="checkbox"/> する(録画+録音)、 <input type="checkbox"/> しない	
ドアホン通話全記録	ドアホン(1～2ごとに設定): <input type="checkbox"/> する、 <input type="checkbox"/> しない	
画像全消去※1※2	本体メモリー : すべての画像を消去、保護画像を残して消去 SDカード : すべての画像を消去、保護画像を残して消去	
SDカードのフォーマット	他の機器で使用していたSDカードを本機で使える状態にします。	
本体からSDカードへのコピー	本体メモリーに記録した録画データをSDカードにコピーします。	

※1 件数が多いと消去に時間がかかります。(消去中、スマートフォンからテレビドアホンへのアクセスができません)

※2 ビデオメッセージは消去されません。

### ドアホン親機の機能設定(設定方法と機能一覧)

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「接続機器の登録/減設」の機能一覧

機能		設定内容など	
登録	子機	● 子機を登録します。	
	スマートフォン	● スマートフォンを登録します。	
	カメラ	センサーカメラ	● センサーカメラを登録します。
		ワイヤレスカメラ	● ワイヤレスカメラを登録します。
	窓/ドアセンサー	● 窓/ドアセンサーを登録します。	
	みまもりリモコン	● みまもりリモコンを登録します。	
	電話/ファクス (ワイヤレスアダプター)	● 電話/ファクス親機を登録します。	
	ドアホン(ワイヤレス)	● ワイヤレスのドアホンを登録します。	
	中継アンテナ	● 中継アンテナを登録します。	
減設	子機	● 各機器を減設します。	
	スマートフォン		
	カメラ		
	窓/ドアセンサー		
	みまもりリモコン		
	電話/ファクス (ワイヤレスアダプター)		
	ドアホン(ワイヤレス)		
	中継アンテナ		

「その他の設定」の機能一覧

機能	設定内容など	(□ は初期値)
お知らせランプ点灯	<p><input type="checkbox"/>する、<input type="checkbox"/>しない</p> <p>● 新しいお知らせや新しく録画したドアホンの未確認画像があっても、お知らせランプが点灯しないようにしたいときは、「しない」を選びます。</p>	
タッチ確認音	<p><input type="checkbox"/>ON、<input type="checkbox"/>OFF</p> <p>● タッチしたときに鳴る「ピッ」音を出さないようにするには、「OFF」を選びます。</p>	
親機の初期化	<p>親機の設定を元に戻す、本体メモリー画像全消去、出荷時に戻す</p> <p>● 本機を譲渡・廃棄・返却するときは、「出荷時に戻す」を選びます。</p>	
展示モード (販売店専用)	通常は使わないでください。(店頭販売時の展示用)	

ドアホン親機の機能設定(設定方法と機能一覧)

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 子機の機能設定（設定方法と機能一覧）

子機のトップ画面から各種機能の設定ができます。

〈設定はトップ画面から行います〉

- ① **決定** (メニュー) を押す → ◀ / ▶ で [設定] メニューを開く
- ② ▲ / ▼ で項目を選択し、**決定** を押す (選択と決定を繰り返し、設定が終わったら **終了** を押す)

- (★) の付いた機能は、子機を電話/ファクスに登録してご使用のときに表示されます。

機能一覧	
機能	設定内容など <span style="float: right;">( <input type="checkbox"/> は初期値 )</span>
電話子機の名前 (★)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電話の子機としての名前を登録できます。 名前を入力画面が出たら、名前を入力 (全角6/半角12文字まで) → <b>決定</b> → フリガナを確認・修正 (半角8文字まで) → <b>決定</b> で登録します。</li> <li>・ 文字入力のしかたは取扱説明書を参照ください。</li> <li>・ 登録した名前は、子機のトップ画面のほか、電話の内線呼び出しで相手の画面にも表示されます。</li> </ul>
呼出音	<p>ドアホン (1～2ごとに設定) (音の種類を選択) : 音1、音2、音3、音4 ・ 初期値 : ドアホン1は音1、ドアホン2は音2 (鳴りかたを選択) : <b>押すたび</b>、繰り返し</p> <p>センサーカメラ (1～2ごとに設定) : <b>音A</b>、音B、音C、音D</p> <p>ワイヤレスカメラ (1～4ごとに設定) : <b>音A</b>、音B、音C、音D</p> <p>外線 (★) : <b>ベル1</b>、ベル2、ベル3、ベル4、ベル5、ベル6、ベル7、ベル8、 JUPITER、ヴァルキューレ、CANTATA、クルミ割り人形</p>
キー確認音	<p><b>ON</b>、OFF</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ボタンを押したときに鳴る「ピッ」音を出さないするには「OFF」を選びます。</li> </ul>
横画面表示	<p><b>する</b>、しない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 子機を左右に90度回転したとき、映像を横画面表示にしたいときは「しない」を選びます。</li> </ul>
オフフック応答 (★)	<p>する、<b>しない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電話 (外線・内線) の応答方法を設定します。 「する」を選ぶと、充電台から子機を取るだけで電話を受けられます。</li> </ul>

## 子機の機能設定（設定方法と機能一覧）

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 機能一覧(つづき)

機能		設定内容など	( <input type="checkbox"/> は初期値)
外線鳴り分け(★)	グループ(1~9ごとに設定)	<b>登録しない</b> 、ベル1、ベル2、ベル3、ベル4、ベル5、ベル6、ベル7、ベル8、JUPITER、ヴァルキューレ、CANTATA、クルミ割り人形	
	非通知	● 電話をかけてきた相手ごとに、別々の呼出音を設定できます。 (ナンバー・ディスプレイサービスご利用時のみ)	
	公衆電話	● グループ別に鳴り分けするには、電話帳のグループ登録が必要です。	
	表示圏外	● 電話帳に未登録の相手からの電話は外線の呼出音設定に従って鳴るため、ここでは外線の呼出音設定とは異なる呼出音を選ぶことをお勧めします。	
電話帳転送(★)	(転送先を選択) 親機、子機(1~6)*1 (転送方法を選択) 個別、一斉	● 電話/ファクス親機または別の子機に、電話帳の内容を個別または一斉に転送できます。電話帳転送の設定画面表示後の操作は、取扱説明書の「電話帳を転送する」の手順2~4を参照してください。	
電話帳全消去(★)		● 子機の電話帳の内容をすべて消去します。	
動作モード	ドアホン/電話、ドアホン、電話	● 電話/ファクスに未登録時は「ドアホン」以外の選択肢が表示されず、動作モードは「ドアホン」になります。電話/ファクスに登録すると上記の選択肢が表示され、設定は自動的に「ドアホン/電話」に変わります。 ● 電話とドアホンの両方の機能を使う場合は「ドアホン/電話」、ドアホン専用子機として使う場合は「ドアホン」、電話専用子機として使う場合は「電話」を選びます。	
子機増設		● 親機への登録が必要なときに操作します。 ・ 電話/ファクス親機に登録するとき ・ ドアホン親機に登録するとき (付属の子機は登録済みです)	
設定の初期化		● 子機の設定のみをお買い上げ時の状態に戻します。(ご使用のドアホン親機や電話/ファクス親機には登録されたままです)	

※1 操作している子機以外の子機番号が表示されます。

## 線種と配線距離

(下表の記載以外で使用すると、正常に動作しないことがあります)

配線区間	線種	配線距離(最長)
ドアホン ~ ドアホン親機	インターホン用平行2線式ケーブル 単芯線(mm) : φ0.65~φ0.9	100 m
ドアホン親機 ~ JEM-Aアダプタ	単芯線(mm) : φ0.65~φ0.9	30 m
ドアホン親機 ~ A 接点出力端子に接続可能な機器	ドアホン親機接続端子の許容線種 単芯線(mm) : φ0.65~φ0.9	接続する機器の仕様に従う
ドアホン親機 ~ 外部入力端子に接続可能な機器		50 m

子機の機能設定(設定方法と機能一覧)/線種と配線距離			
セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 使用上のお願い

### ドアホン親機や子機の設置について

ドアホンの設置は施工説明書をお読みください。

#### ■ こんなところに設置しない

変形・故障・動作不良などの原因になります。

- 火気・熱器具・冷暖房機の近く
- 直射日光の当たる場所
- 温度変化が激しく結露が発生する場所
- 振動、衝撃のあるところ
- 反響の多いところ
- 硫化水素、アンモニア、硫黄、ほこり、有毒ガスなどの発生するところ

#### ■ 電波を使う次の機器から離す

電波干渉によるノイズ発生などの原因になります。

- テレビ、ラジオ、パソコンなどの OA 機器、エアコン、給湯器リモコン（インターホン機能付き）、ホームセキュリティ関連装置
- CS デジタル放送受信機器（チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど）  
（CS デジタル放送の画像が乱れる原因）
  - ・ 受信機器から離しても、特定チャンネルの画像が乱れるときは取扱説明書を参照ください。

#### ドアホン親機の無線 LAN を使うときは…

さらに、次の機器からも離してください。

- 電子レンジ
- ワイヤレス AV 機器（テレビ、ステレオ、パソコンなど）
- その他、次のような機器（設置環境によって影響が出る場合あり）
  - ・ ゲーム機のワイヤレスコントローラー
  - ・ 万引き防止システム（書店や CD ショップなど）
  - ・ アマチュア無線局
  - ・ 工場や倉庫など物流管理システム
  - ・ 鉄道車両や緊急車両管理システム
  - ・ マイクロ波治療器
  - ・ その他、Bluetooth® 対応機器や VICS（道路交通情報通信システム）など

#### ■ 電源プラグを差し込む位置は…

電源プラグは、各機器の設置場所の近くで抜きやすい場所にあるコンセントに差し込み、異常が起きた場合にコンセントからすぐに抜けるようにしておいてください。

#### ■ 充電台は…

- AM ラジオの近くに置かないでください。（AM ラジオで雑音が聞こえる原因）
- テレビ、スピーカーなど、電磁波や磁力を出すものの近くに置かないでください。（充電できないことがあります）

## 使用上のお願い

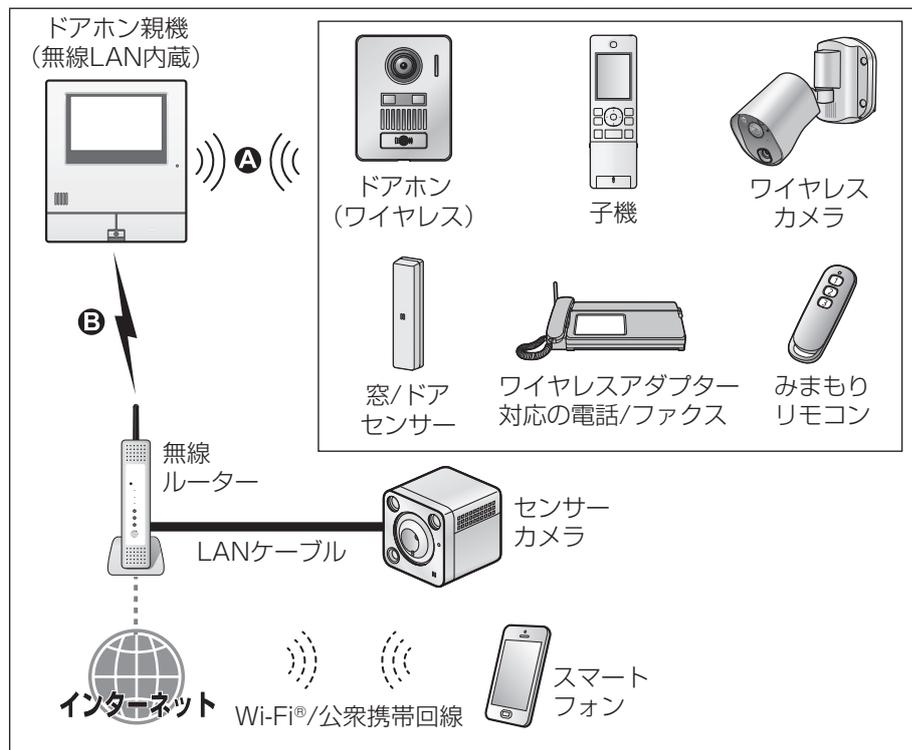
セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## システム内の無線（ワイヤレス）機器とドアホン親機の通信について

Ⓐ DECT 準拠方式の電波（1.9 GHz 帯）で通信

Ⓑ 無線 LAN の電波（2.4 GHz 帯）で通信\*

※無線 LAN で通信するには、無線 LAN の接続設定が必要です。



スマートフォンと連携するには、UPnP に対応した無線ルーター（市販品）が必要です。インターネットはグローバル IP アドレス（IPv4）が付与されていることが必要です。

●補聴器をお使いの場合、種類によっては、電波の影響を受けて雑音が入る場合があります。

### ■ 通信の傍受について

本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

### ■ 各機器の使用可能距離（範囲）について

〈上記 Ⓐ の場合〉

ドアホン親機と各機器（子機など）は 100 m 以内でご利用ください。（間に障害物がない場合）※1※2

〈上記 Ⓑ の場合〉

ドアホン親機とスマートフォン（宅内接続時）は、無線ルーターの電波が届く範囲内でご利用ください。※1

- 無線 LAN 接続設定をすると、ドアホン親機と無線ルーター間の電波状態をドアホン親機で確認できます。
- スマートフォンと無線ルーター間の電波状態の確認方法は、スマートフォンの取扱説明書などをお読みください。
- 複数の無線アクセスポイントが近くに存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

### 使用上のお願い

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

- ※ 1 機器間の距離が離れていたり、機器間に次のように電波を通しにくい（または電波を反射する）障害物があると、電波が弱くなって通信が不安定になったり、電波が圏外になって使えないことがあります。
  - 複層ガラスの窓や金属製のドアや雨戸
  - アルミはく入りの断熱材が入った壁
  - コンクリートやトタン製の壁
  - 壁を何枚もへだてたところ
  - 各機器をそれぞれ、別の階や家屋で使うとき
- ※ 2 ドアホン親機と各機器（電話 / ファクス親機は除く）間に上記のような症状がある場合は、別売の中継アンテナの設置をお勧めします。
  - ドアホン親機と電話 / ファクス親機間に中継アンテナは使えません。
  - 中継アンテナで無線 LAN の電波（31 ページの **㊦**）は中継できません。（無線 LAN 非対応）

## ■ 電波の通信方式について

### 〈DECT 準拠方式の電波〉

- **ドアホン親機や子機は、1.9 GHz 帯の周波数を使用します。**

ドアホン親機や子機には、1.9 GHz 帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。（一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠）

1.9-D

- **J-DECT ロゴは、DECT Forum の商標です。**

J-DECT のロゴは ARIB STD-T101 に準拠した 1.9 GHz 帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。  
同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

J-DECT

- **ドアホン親機や子機の使用周波数に関わるご注意**

ドアホン親機や子機の使用周波数帯では、PHS の無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. ドアホン親機や子機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、ドアホン親機や子機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、ドアホン親機や子機の電源プラグを抜いて、取扱説明書の裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホン使い方・お手入れなどのご相談窓口」にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、取扱説明書の裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホン使い方・お手入れなどのご相談窓口」へお問い合わせください。

### 〈無線 LAN の電波〉

- **ドアホン親機は、2.4 ~ 2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です。**

移動体識別装置の帯域が回避可能で、変調方式は「DS-SS 方式 / OFDM 方式」、与干渉距離は 40m です。（右記はそれを示すマークです）

2.4 DS / OF4

- **ドアホン親機の使用周波数に関わるご注意**

ドアホン親機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、ドアホン親機の電源プラグを抜いて、取扱説明書の裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホン使い方・お手入れなどのご相談窓口」にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、取扱説明書の裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホン使い方・お手入れなどのご相談窓口」へお問い合わせください。

### 使用上のお願い

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## セキュリティについて

下記は無線 LAN を使ったネットワーク接続・通信に関する注意事項です。  
無線 LAN では、電波を利用してパソコンなどと情報のやり取りを行います。ご利用時の電波は、通信可能範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、注意が必要です。

- **ドアホン親機をインターネットに接続してご使用になる場合、本書、「取扱説明書 接続設定ガイド」および接続する無線 LAN 機器の取扱説明書に従って、暗号化などの適切なセキュリティ設定を行ってください。**
  - ・無線 LAN の場合は、仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあります。ご理解のうえ、ご使用ください。
- **セキュリティに関する設定を行わないと、悪意のある第三者によって、次のような被害を受ける場合があります。**
  - ・通信内容（画像、メール情報、ID、パスワードなど）の傍受
  - ・ネットワークへの不正な侵入による情報漏洩
  - ・なりすましによる通信内容の改ざん
- **公衆 Wi-Fi（公衆無線 LAN）を使用する場合は、必ず暗号化レベルを確認して、セキュリティレベルが低いときは使用を控えてください。**
- **セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。**

## ■ スマートフォンの連携利用について

専用アプリケーション「ドアホンコネク」を利用してスマートフォンを連携させる場合はさらに、スマートフォンのご利用においてセキュリティに関する適切な措置や対応が必要です。  
適切な措置や対応をしないと、悪意のある第三者によって、次のような被害を受けることがあります。

- ・本システムを経由した個人情報の流出
- ・本システムの違法な使用
- ・本システムの使用干渉および使用停止

### 〈必要な措置や対応について〉

- スマートフォンと無線ルーター間の Wi-Fi 通信は、暗号化してください。
- 機器が不正に操作されるのを防止するため、ログインパスワードは定期的に変更してください。
- 容易に推測可能なパスワードを設定すると、第三者にパスワードを見破られる恐れがあります。「パスワード」は推定が難しいものを設定していただき、その控えは漏れないように管理してください。
- スマートフォンを紛失した場合は
  - ・紛失したスマートフォンをドアホン親機から減設してください。
  - ・ドアホン親機と連携した別のスマートフォンがあるときは、スマートフォンでログインパスワードを変更してください。
- オートログイン機能を有効にしたときには、スマートフォンの端末ロック機能を有効にしてください。オートログイン機能については、ドアホンコネクアプリの取扱説明書をご確認ください。
- セキュリティ上の重要な操作（MAC アドレス、機器 ID などの利用者情報の削除など）を行う場合は注意して行ってください。
- スマートフォン内部の利用者情報漏えいを防止するために、端末ロック機能を有効にしてください。
- 修理時に設定情報を消去、変更される可能性があるため、重要なものは記録して保管しておいてください。
- 不要となったスマートフォンは、ドアホン親機から減設し、ドアホンコネクアプリをアンインストールしてください。
- ドアホン親機の電源が切断されたときは、ドアホンコネクアプリの日付 / 時刻がずれることがあります。電源復帰後にドアホン親機が無線ルーター経由でインターネットに接続されると、日付 / 時刻が自動登録されます。

### 使用上のお願い

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## インターネットに接続したとき

専用サーバーに次の情報が送信されますが、お客様個人や住所を特定するものではありませんのでご了承ください。

- ドアホン親機の ID 番号と MAC アドレス、WAN 側のグローバル IP アドレスやポート番号（ドアホン親機・サーバー・スマートフォンを連携させるため、次のときに送信します）
  - ・ 電源投入後、初めてインターネットに接続したときや、スマートフォン側から接続要求があったとき
  - ・ WAN 側のグローバル IP アドレスやポート番号（P2P 接続情報）が更新されたとき
- ドアホン親機の MAC アドレス・バージョン情報（新しいソフトウェアがあるかどうかの確認のため、定期的に送信します）

### 〈免責事項〉

- 定期的なメンテナンスや、不測のトラブルで一時的にサービスを停止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## その他

### ■ プライバシー・肖像権について

ドアホンの設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的補償ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

### ■ 個人情報について（修理・譲渡・廃棄など）

本機には、次のような個人情報が記録されます。

- ドアホン親機の本体メモリーや SD カードには
  - ・ 来客映像などの録画・録音データ
- 付属や別売のドアホン / 電話両用子機の本体メモリーには
  - ・ お客様自身で登録した電話番号や氏名などの電話帳データ
  - ・ 電話によって記録された発信履歴などのデータ

これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

### 〈免責事項〉

- 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

### 〈本機の修理を依頼するとき〉

- ドアホン親機の録画データは、修理依頼の前に必要に応じて SD カードにコピーし、ドアホン親機から必ず取り出して保管ください。また、子機の電話帳データはメモを取るなどして保管ください。
- データの保管後、ドアホン親機や子機でそれぞれ、「初期化」をしてください。\*1
  - ・ 初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます。
  - ・ 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

### 〈本機を譲渡・廃棄・返却するとき〉

- ご使用の SD カードはドアホン親機から取り出し、ドアホン親機や子機でそれぞれ、「初期化」をしてください。\*1  
（初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます）
  - ・ SD カードも廃棄・譲渡するときは、SD カード内のデータはお客様の責任において管理してください。

※ 1 「初期化」について

- ドアホン親機の場合  
「親機の初期化」の「出荷時に戻す」を行う
- 子機の場合  
「設定の初期化」を行う

### 使用上のお願い

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 設置上のお願い

### 設置場所について

#### ■ こんなところには設置しない (故障や動作障害などの原因になります)

##### 〈ドアホン・ドアホン親機共通〉

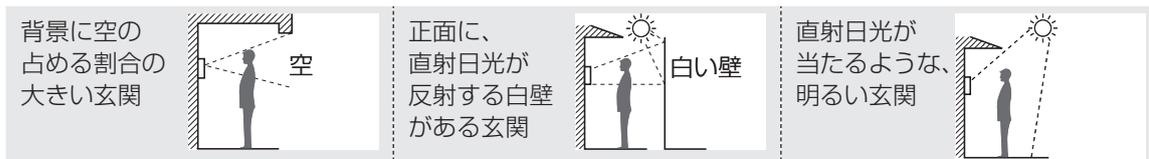
- 振動、衝撃のあるところ
- 反響の多いところ
- 硫化水素、アンモニア、硫黄、ほこり、有毒ガスなどの発生するところ

##### 〈ドアホン親機〉

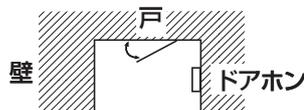
- 火気・熱器具・冷暖房機の近くや直射日光の当たるところ (誤動作・変形・故障の原因)
- 温度変化が激しいところ (結露による誤動作の原因)
- テレビ、ラジオ、パソコンなどの OA 機器、エアコン、給湯器リモコン (インターホン機能付き)、ホームセキュリティ関連装置の近く (故障や動作障害などの原因)
- CS デジタル放送受信機器 (チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど) の近く (CS デジタル放送の画像が乱れる原因)
  - 受信機器から離して設置しても、特定チャンネルの画像が乱れる場合は取扱説明書を参照ください。

#### ■ ドアホンの設置について

- 底面の水抜き穴をふさがないでください。  
カメラレンズが結露し、映像が見えにくくなります。(故障ではありません。時間がたつと元に戻ります。) また、本体内部に水がたまり、故障の原因になります。
- 逆光になる場所への設置は避けてください。(来訪者の顔が暗く映り、識別しにくくなります)



- 右図のように反響の多い場所では、「ピー」という音 (ハウリング) が生じることがあります。



- ドアホンの防塵・防水性について  
V574 は IPX3、V557 は IP54 です。  
(詳細は本書 49、50 ページをご参照ください)
- 背面に水などが直接かからないようにしてください。
- 近傍に照明がある場合、遮光や減光が必要な場合があります。(照明光の映り込みや夜間の映像劣化防止)

#### ■ ドアホン親機の設置について

- 本体の上下左右に 20 cm 以上の空間をとってください。  
(誤動作や通話の途切れ、他の機器への電波干渉防止)
- 壁を深くくぼませたスペースへの設置はできるだけ避けてください。(誤動作や通話の途切れ防止)
- 本体を埋め込まないでください。
- ドアホンから 5 m 以上離してください。(ハウリングなどの通話障害や通話の途切れ防止)
- その他
  - 本機の通信には、1.9 GHz (ギガヘルツ) および 2.4 GHz の周波数帯の電波を利用します。  
電波についてのご注意など、本書 32 ページもよくお読みください。
  - 携帯電話の基地局やテレビ局の近くなど、強電界地域や電波を発する無線局周辺では、映像や音声にノイズなどが入ることがあります。

### 設置上のお願い

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

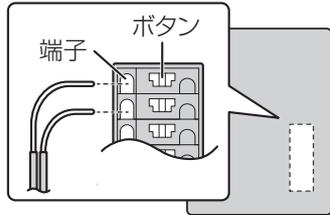
## 工事について

- 電源について：必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続する。
  - (1) 電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ）に容易に手が届くこと。
  - (2) 3 mm 以上の接点距離を有し、容易にアクセス可能な分電盤のブレーカーに接続する。  
ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。
- 既存または新設のドアホン配線などを接続する場合は、接続工事の前に、必ず大地アースと配線との絶縁抵抗、配線2線間の絶縁抵抗、および配線の線路抵抗値（直流ループ抵抗）を測定の上、下記の抵抗値と照合し、異常のないことを確認してから接続工事を行う。

絶縁抵抗値	DC500 V で 1 MΩ 以上	線路抵抗値	配線距離 100 m の場合（直流抵抗計にて測定） φ 0.65 mm（単芯）の配線材のとき：ループ抵抗 約 10 Ω φ 0.9 mm（単芯）の配線材のとき：ループ抵抗 約 5 Ω
-------	----------------------	-------	---

- 本機は電気設備技術基準による施工を行う。
  - ・ 使用する埋込みボックスに、堅牢な隔壁（電源線とその他の信号配線材の間）を設ける。
  - ・ 金属ボックスを使用する場合は D 種接地を行う。
  - ・ 配線材は AC600V 以上の絶縁電線を使用する。
- ノイズ障害が考えられる場合は、金属配管の中に接続線を通して工事を行う。（金属管は必ず大地アースをすること）
- AC100V 以上の電力線（電灯線）とは 1m 以上離して配線工事するか、別々の金属管による配管工事を行う。（映像の乱れや通話ノイズなどの防止）
- ドアホン親機の信号線接続端子は、速結端子になっているため以下の方法での結線を行う。（接続できる線種などについては本書 29 ページ「線種と配線距離」）

### < ドアホン親機背面 >



#### 配線材を挿入する場合

- ・ 配線材の被ふくを 9 mm むく。
- ・ ドライバーの先などでボタンを押しながら配線材を確実に端子に挿入する。

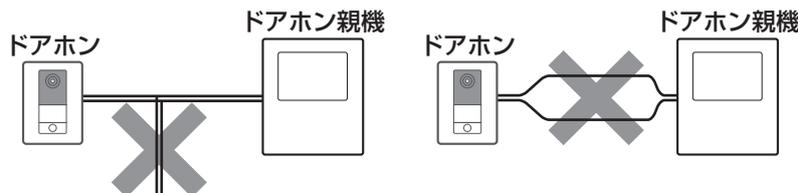
#### 配線材を抜く場合

- ・ ドライバーの先などでボタンを押しながら配線材を引き抜く。

- 誤配線、ショートなどが無いことを確認後、ドアホン親機の電源を入れる。

## ■ 既設（チャイム / ベル / ブザー / テレビドアホン / 音声ドアホン）の配線を使用して本機を取り付けるとき

- 既設の配線に電源（AC100 V、24 V など）が接続されている可能性があるため、必ず電気工事士の資格を持つ方が工事をしてください。（誤って接続すると故障の原因になります）
- 工事の際は、まず既設配線の電源を切り、配線材の線種と配線距離を確認してから配線してください。
  - 本書の「線種と配線距離について」に記載した線種以外を使うと、配線の最長距離が短くなったり、正常に動作しないことがあります。その場合は配線材を取り替えてください。
  - 線種が φ 1.2 mm を超えるときは、配線材を取り替えてください。
  - ドアホン親機とドアホン間に不要な配線材があるときは、取り除くか新たに配線してください。また、下記のように配線材を分岐したり、極端にばらしたりしないでください。正常に動作しないことがあります。



### 設置上のお願い

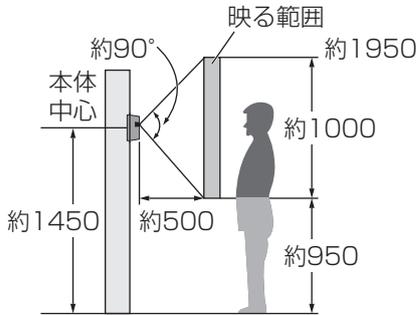
セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## ドアホンの取り付け位置を決める

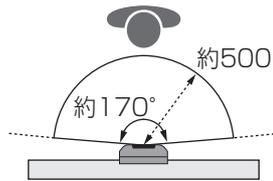
V574 と V557 は、同じ画角を持つ広角レンズのドアホンです。  
「ドアホンのワイド/ズーム設定」に従って、ワイドまたはズームでの撮影ができます。(本書 20 ページ)

### ドアホンの取り付け位置（高さ）と撮影範囲

#### ■ ワイドのとき <お買い上げ時> (図中の寸法単位：mm)



【上から見た場合】



<ドアホン親機の表示イメージ>



#### ■ ズームのとき

ワイドで映る範囲の一部を縦横約 2 倍に拡大表示します。

- ・ズーム時の映る範囲は、「ドアホンのズーム位置設定」で任意の位置から選べます。

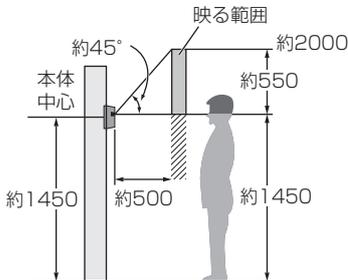
下記を参考にドアホン親機で設定してください。

<ドアホン親機の表示イメージ>

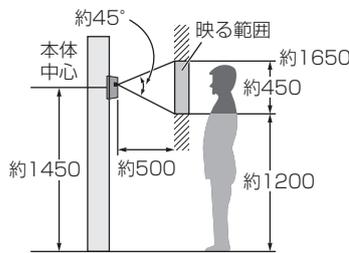


#### 上下方向

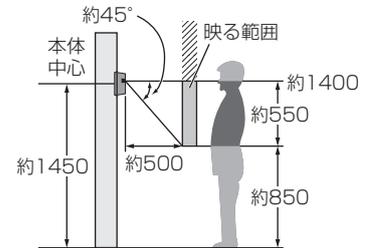
【上】



【中央】お買い上げ時

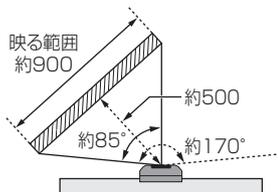


【下】

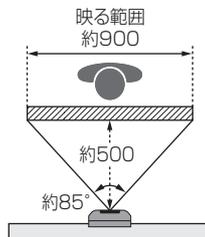


#### 左右方向（上から見た図）

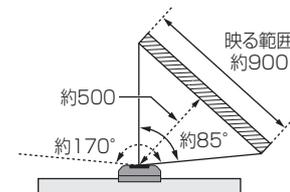
【左】



【中央】お買い上げ時



【右】

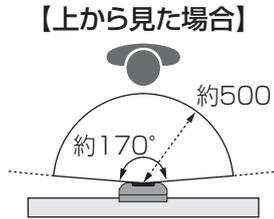
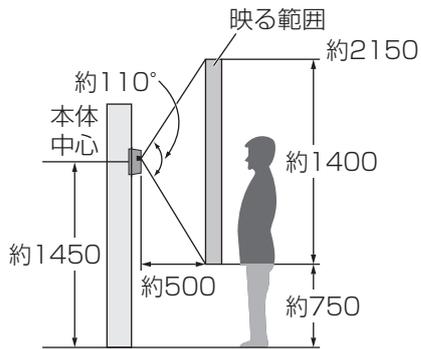


### ドアホンの取り付け位置を決める

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■ 全体表示のとき

ワイドに比べて上下が少し広く映ります。



<ドアホン親機の表示イメージ>



ドアホンの取り付け位置を決める

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

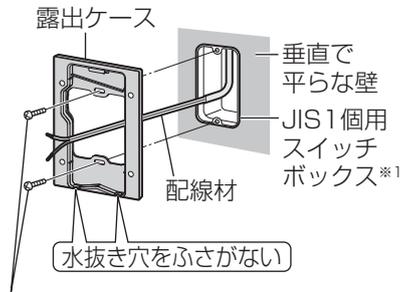
# ドアホンを取り付ける

## ドアホン VL-V557 の取り付け方

露出設置する場合は手順1から、埋込設置する場合は手順2から始めてください。

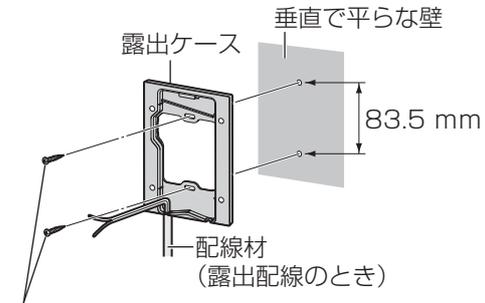
### 1 露出ケースを壁面に確実に取り付ける（露出設置する場合のみ）

#### ■ スイッチボックスの場合



付属の小ねじ (4 mm × 25 mm)

#### ■ 壁の場合

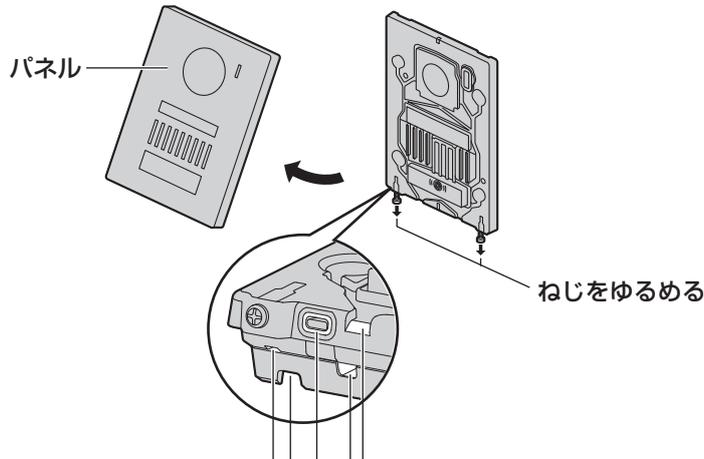


付属の木ねじ (3.8 mm × 20 mm)

〈配線材について：既設の配線を使用する場合〉

- 壁の中から出ている配線材が「3本線またはそれ以上」「直径 1.6 mm 以上の単線」「断面積 1 mm<sup>2</sup> 以上のより線」のときは、電源線 (AC100 V など) の可能性があります。工事は販売店にご相談ください。(電気工事士の資格がないと、電源工事はできません)
- 電圧がかかっている配線材をドアホンに接続すると、機器が壊れます。

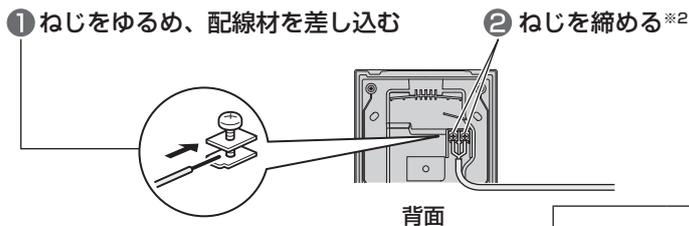
### 2 ねじをゆるめてパネルを外す



水抜き穴をふさがらない

露出時：片側5か所、計10か所  
埋込時：片側3か所、計6か所

### 3 配線材を接続する

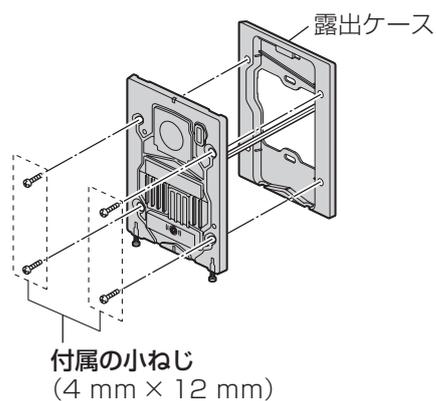


## ドアホンを取り付ける

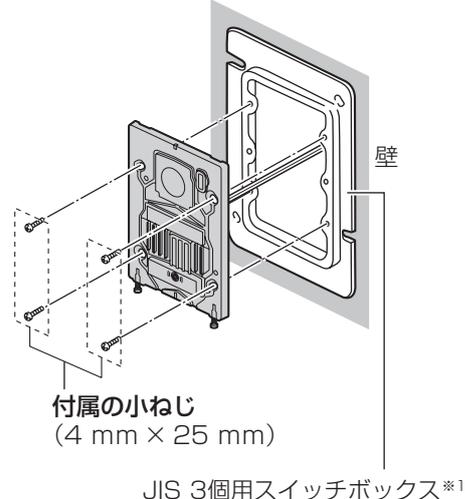
セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 4 本体を取り付け、固定する

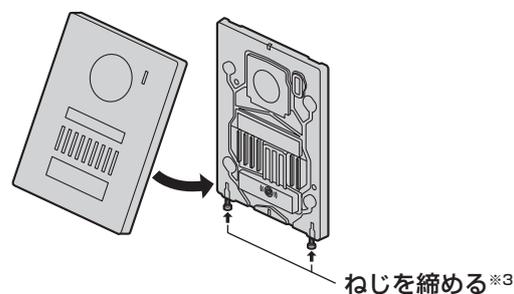
### ■ 露出型の場合



### ■ 埋込型の場合



## 5 パネルを取り付け、ねじを締める



- ※ 1 底面に穴（スリット）がない場合は、水抜きのための穴を開けてください。
- ※ 2 電動ドライバーなどを使う場合は、ねじの破損防止のため、締め付けトルクを  $0.7 \text{ N} \cdot \text{m}$  ( $7 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ ) 以下に設定してから固定してください。
- ※ 3 電動ドライバーなどを使う場合は、ねじの破損防止のため、締め付けトルクを  $0.35 \text{ N} \cdot \text{m}$  ( $3.6 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ ) 以下に設定してから固定してください。

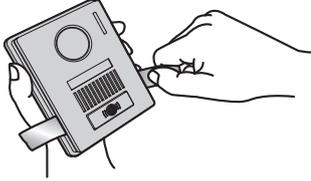
## ドアホンを取り付ける

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

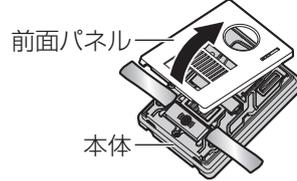
# ドアホン VL-V574 の取り付け方

## 1 前面パネルと露出ケースを外す

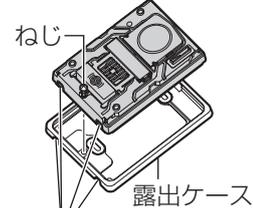
① 両端に出ている青色テープを片方ずつ手前に強く引っ張り、前面パネルの下側を本体から外す(ロックが外れる)



② 前面パネルの下側(本体から外れた部分)を持って強く引っ張り、本体から完全に取り外す



③ 青色テープを外して下図のねじをゆるめ、露出ケースを外す



ロックが外れなかったとき

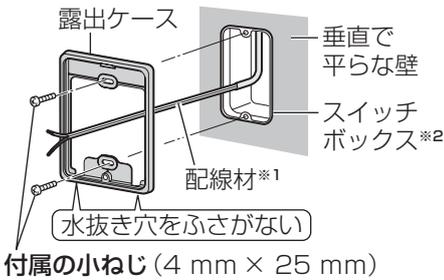
底面の穴に⊖ドライバーを差し込んで押し下げ、前面パネルを持ち上げてください。(パネルを傷つけないようご注意ください)



水抜き穴：4か所(設置時にふさがらない)

## 2 露出ケースを壁面に確実に取り付ける

### ■ スイッチボックスの場合



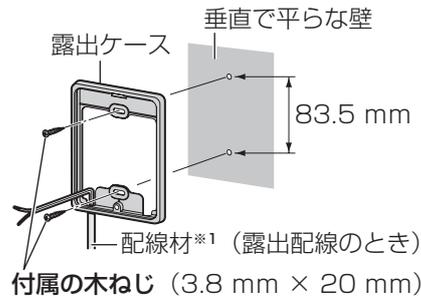
※ 1 (既設の配線を使用する場合)

- 壁の中から出ている配線材が「3本線またはそれ以上」「直径1.6mm以上の単線」「断面積1mm<sup>2</sup>以上のより線」のときは、電源線(AC100Vなど)の可能性があります。工事は販売店にご相談ください。(電気工事士の資格がないと、電源工事はできません)
- 電圧がかかっている配線材をドアホンに接続すると、機器が壊れます。

※ 2 JIS 1 個用スイッチボックス

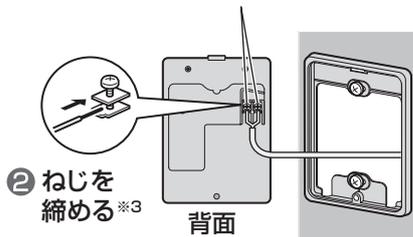
底面に穴(スリット)がない場合は、水抜きのため穴を開けてください。

### ■ 壁の場合

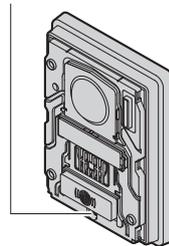


## 3 本体に配線材を接続して露出ケースに固定し、前面パネルを元のように取り付ける

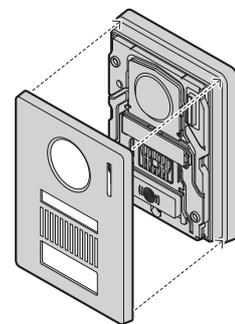
① ねじをゆるめ、配線材を差し込む



⑤ 露出ケースに取り付けてねじを締める\*3



④ 前面パネルを取り付ける



※ 3 電動ドライバーなどを使う場合は、ねじの破損防止のため、締め付けトルクを0.7 N・m (7 kgf・cm) 以下に設定してから固定してください。

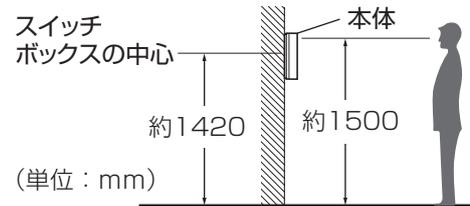
## ドアホンを取り付ける

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

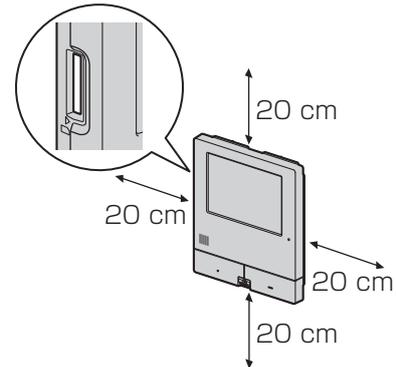
## ドアホン親機の取り付け位置を決める

### 本体と壁掛け金具の取り付け位置

- 本体は、よくご利用になる方の目の高さに画面の中心がくるよう取り付けてください。  
(右図は、画面の中心を床から約 1500 mmの高さにするときの例です)



- 本体の上下左右には、下記のための空間を 20 cm 以上とってください。
  - ・ 誤動作や通話の途切れ防止
  - ・ SD カードの出し入れや、リセットスイッチの操作

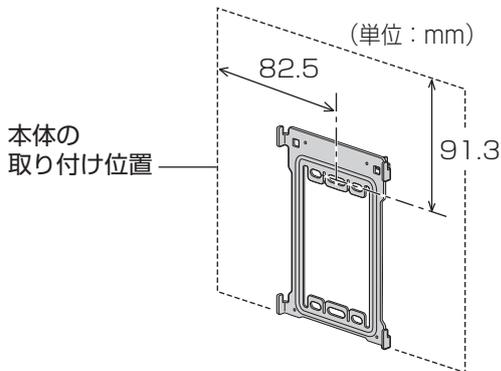


ドアホン親機は通話機能付給湯器リモコン等から 20 cm 以上離して設置してください。通話にノイズが入る場合があります。  
(ドアホン親機の端～リモコンの端まで 20 cm のスペースを確保してください。)

ドアホン親機



- 本体の取り付け位置が決まったら、壁掛け金具は下図の位置に取り付けてください



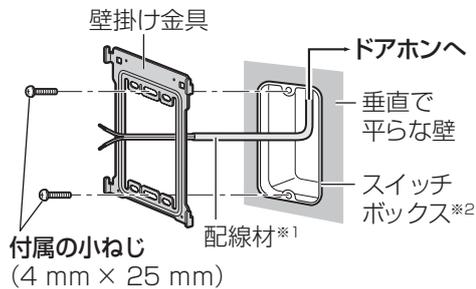
### ドアホン親機の取り付け位置を決める

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## ドアホン親機を取り付ける

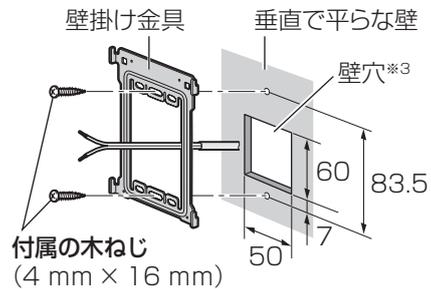
### 1 付属の壁掛け金具を壁面に確実に取り付ける

#### ■ スイッチボックスの場合



#### ■ 壁の場合

(単位：mm)



※1 既設の配線を使用する場合

- 壁の中から出ている配線材が「3本線またはそれ以上」「直径1.6mm以上の単線」「断面積1mm<sup>2</sup>以上のより線」のときは、電源線(AC100Vなど)の可能性があります。工事は販売店にご相談ください。(電気工事士の資格がないと、電源工事はできません)
- 電圧がかかっている配線材をドアホン親機に接続すると、機器が壊れます。

※2 JIS 1 個用スイッチボックス

電源線とその他の信号配線材などが混在する場合は、絶縁セパレーターを取り付けてください。

※3 スイッチボックスを使用せずに壁の中から配線する場合に、壁穴を開けてください。

#### ■ パネル壁(石こうボード)の場合

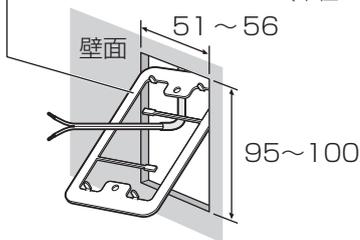
壁に下図のように穴を開け、脱落を防止するため、右記のはさみ金具を使って取り付けてください。

はさみ金具：パナソニック(株)製

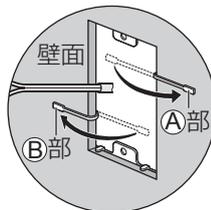
品番	対象壁
WN3996020 (20個入り)※4	9mm～30mm厚の 石こうボード

※4 単品でのお取り扱いについては、販売店にお問い合わせください。

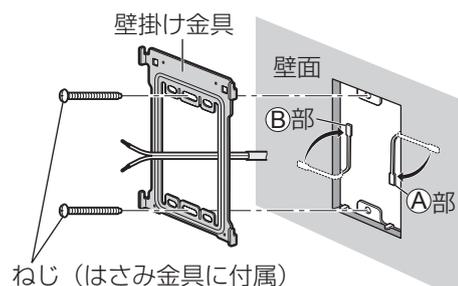
① はさみ金具を壁面の裏側に入れる  
(単位：mm)



② (A)部・(B)部を図のように折り曲げ、はさみ金具を壁面に仮固定する



③ 壁掛け金具とはさみ金具を、ねじで仮止めする



④ (A)部・(B)部を壁端面まで戻し、ねじを締めて固定する

- (A)部・(B)部を、壁掛け金具と壁面に挟み込まないようにしてください。

## ドアホン親機を取り付ける

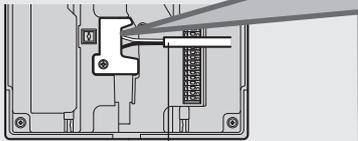
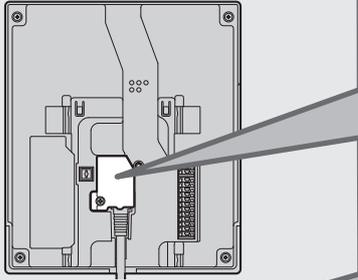
セット品番 VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS 品番 —

品名 ワイヤレスモニター付テレビドアホン

AC100 V 電源線を直結する場合のみ（電気工事士の資格がない方は、絶対に作業しないでください）

## 2 電源コードを取り外し、AC100 V 電源線を接続する

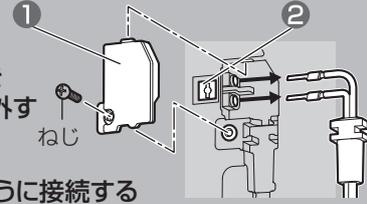
＜ドアホン親機背面＞



電源線は必ず横向きに引き出してください。

① カバーAを取り外す

② ドライバーの先などでボタンを押しながら、電源コードを取り外す



③ AC100 V電源線を下記のように接続する

1. 被ふくを12 mmむく（線種：φ1.6～φ2.0単芯線）
2. ドライバーの先などでボタンを押しながら、奥まで確実に差し込む



＜AC100 V電源線接続端子断面図＞

④ 付属のカバー-B（電源直結専用カバー）を取り付ける

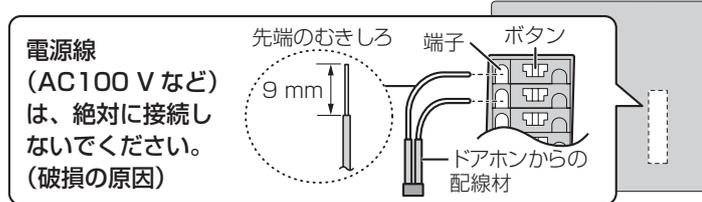
**注意**

奥まで確実に差し込む  
差し込みが不完全な場合、発熱の原因になることがあります。

## 3 配線材を接続する

- 配線系統図に従って正しく接続してください。
- 配線材は、各端子の横にあるボタンをドライバーの先などで押しながら抜き差ししてください。

ドアホン親機背面



### ■ 接続する配線材についてお願い

#### ● 配線材が「より線」の場合

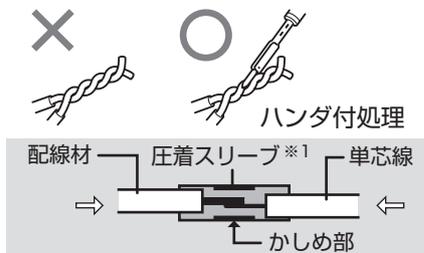
そのままでは接続できません。市販の単芯線（50 mm 以上）とより線を下記の方法で確実に結線してください。

#### ● 配線材を途中でつないで使用する場合

つなぎあわせる配線材を下記の方法で確実に結線してください。

#### ＜結線方法＞

結線部をハンダ付処理してテーピングで絶縁するか、市販の圧着スリーブで圧着処理をしてください。（結線部をよじっただけでは接触不良になり、正しく動作しない場合があります）

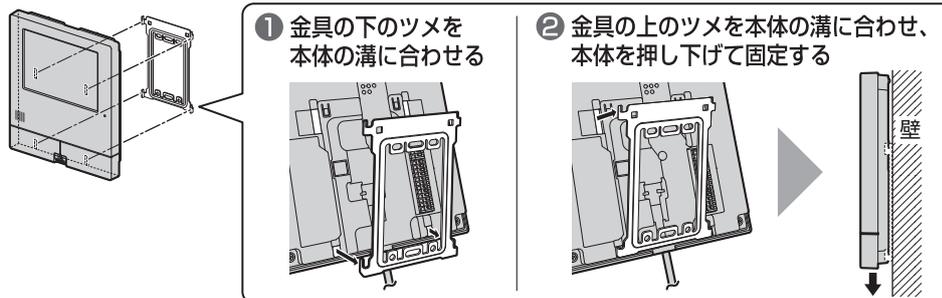


※ 1 手順 4 で、圧着スリーブを壁掛け金具に挟み込まないように注意してください。

## ドアホン親機を取り付ける

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

#### 4 ドアホン親機を取り付ける



#### 5 [電源プラグで使用する場合のみ] 電源プラグのキャップを外して、コンセント (AC100 V) に差し込む

- 落雷による機器の故障を防止するために、雷サージ防止付きのコンセント（市販品）に差し込むことをお勧めします。

取り付け・接続後、正しく配線できているか下記の手順で動作を確認してください。

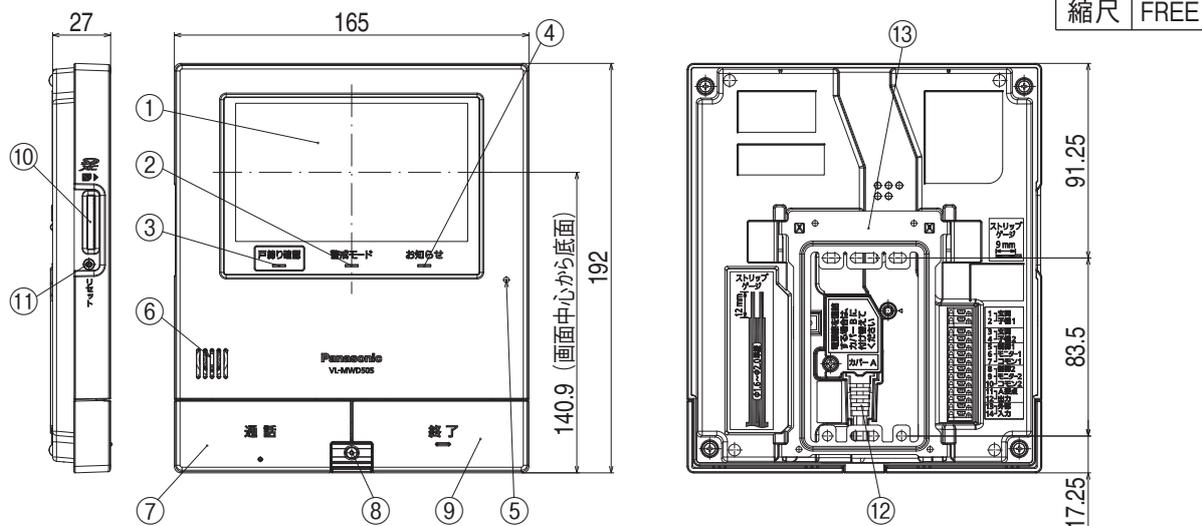
- ① ドアホンの呼出ボタンを押し、ドアホン親機で呼出音が鳴り、映像が映ることを確認する
- ② ドアホン親機の「通話」ボタンを押し、ドアホンと通話できることを確認する
  - 確認が終わったら、ドアホン親機の「終了」ボタンを押す

#### ドアホン親機を取り付ける

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 外形寸法図／仕様／付属品

### ■ 外形寸法図



※電源コードを外すと電源直結式になります。  
 ※ドアホン親機の単品販売はございません。

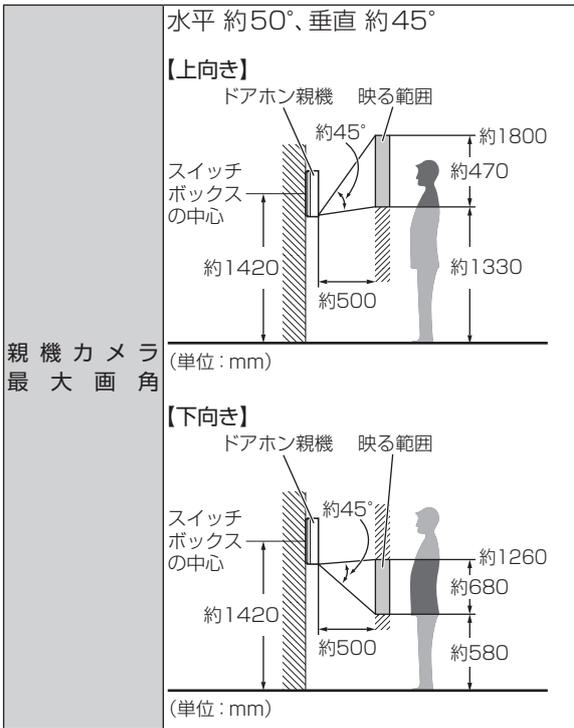
番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称
①	液晶ディスプレイ (タッチパネル)	⑥	スピーカー	⑪	リセットボタン
②	警戒モードランプ (赤)	⑦	通話ボタン・ランプ (ボタン中央:青)	⑫	電源コード
③	戸締り確認ボタン・ランプ (赤)	⑧	親機カメラ	⑬	壁掛け金具
④	お知らせランプ (青)	⑨	終了ボタン		
⑤	マイク	⑩	SDカード挿入口		

### ■ 仕様

電 源	AC 100 V (50 Hz / 60 Hz)	無線 LAN	規格: IEEE802.11b/g/n 準拠
消費電力	待機時約 4 W、動作時約 10 W		伝送方式: OFDM 方式、DSSS 方式
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行) (突起部除く)	約 192 × 165 × 27	モニター画面に 映像が映る時間	周波数範囲: 2.4 GHz ~ 2.5 GHz
質 量	約 635 g		チャンネル: 1 ~ 13ch
使用環境条件	周囲温度: 0 °C ~ + 40 °C 湿度: 90 %以下	通知音量	データ転送速度 (最大): IEEE802.11b: 11 Mbps IEEE802.11g: 54 Mbps IEEE802.11n: 72 Mbps
画面表示	約 5 型ワイド カラー液晶ディスプレイ		非常警報音量
通話方式	音声交互自動切替方式	呼出音量	
取付方法	露出壁掛け (壁掛け金具付属)		
外観材質	難燃性 ABS 樹脂		非常ボタンの警報音量: 音圧 70 dB 以上 (本体中心から前方 1m で測定)
外観色調	ホワイト		音圧 80 dB 以上 (本体中心から前方 50cm で測定)
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB		
A 接点出力端子※1	定格負荷: AC、DC 24 V / 0.3 A 以下 最小適用負荷: DC 5 V / 1 mA		
外部入力端子	入力方式 : 無電圧メーク接点 検出確定時間 : 0.1 秒以上 接点抵抗値 ・メーク時 : 500 Ω 以下 ・ブレイク時 : 15 kΩ 以上 端子間短絡電流 : 5 mA 以下 端子間開放電圧 : DC 7 V 以下		

## 外形寸法図／仕様／付属品

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	VL-MWD505K
品名	ドアホン親機 (モニター親機)		



※ 1 光るチャイムなどを接続したときは、ドアホンから呼び出しがあった場合などに信号を出力します。  
 A 接点出力対応の電気錠を接続したときは、電気錠の操作をしたときに信号を出力します。

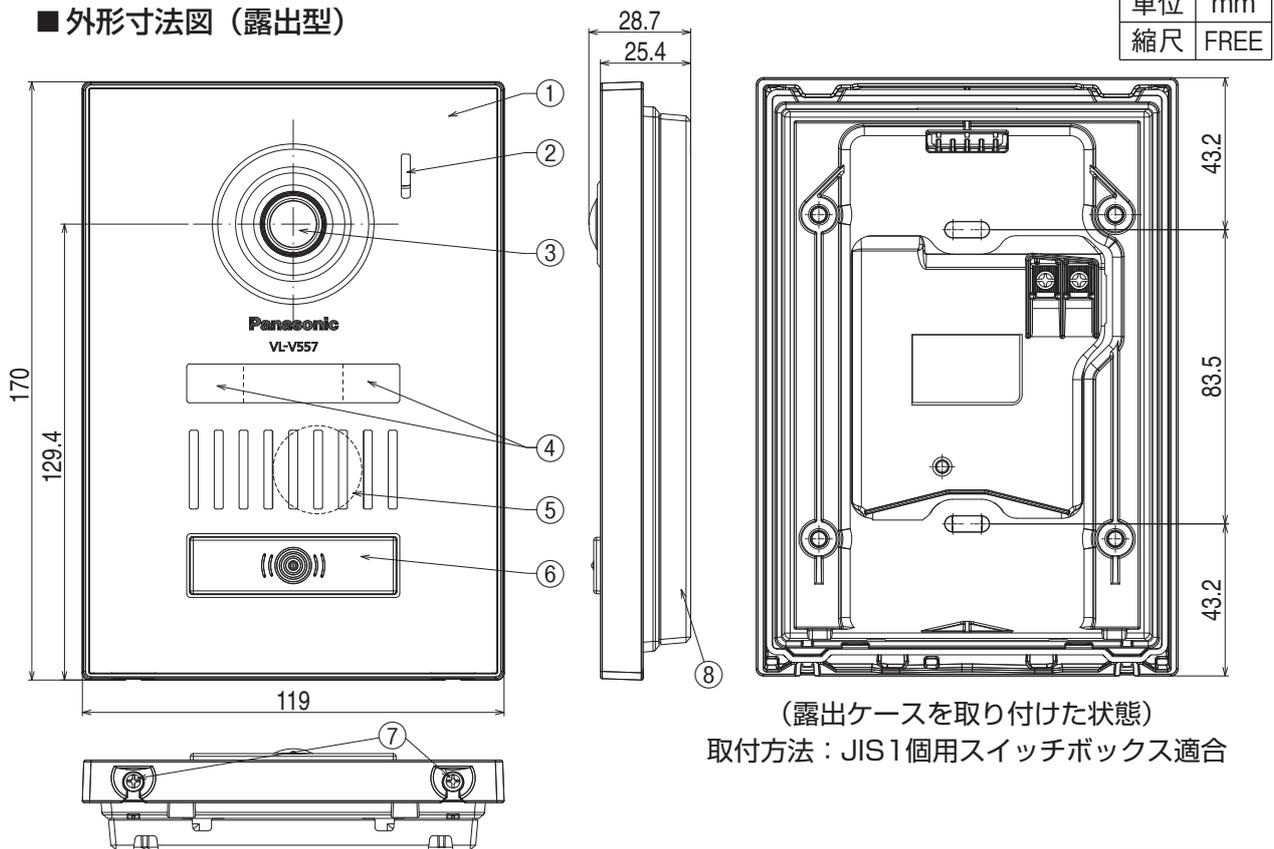
## ■ 付属品

- 壁掛け金具 ..... 1
- 小ねじ (4 mm × 25 mm) ..... 2
- 木ねじ (4 mm × 16 mm) ..... 2
- 電源カバー B (電源直結時に使用) ..... 1

## 外形寸法図／仕様／付属品

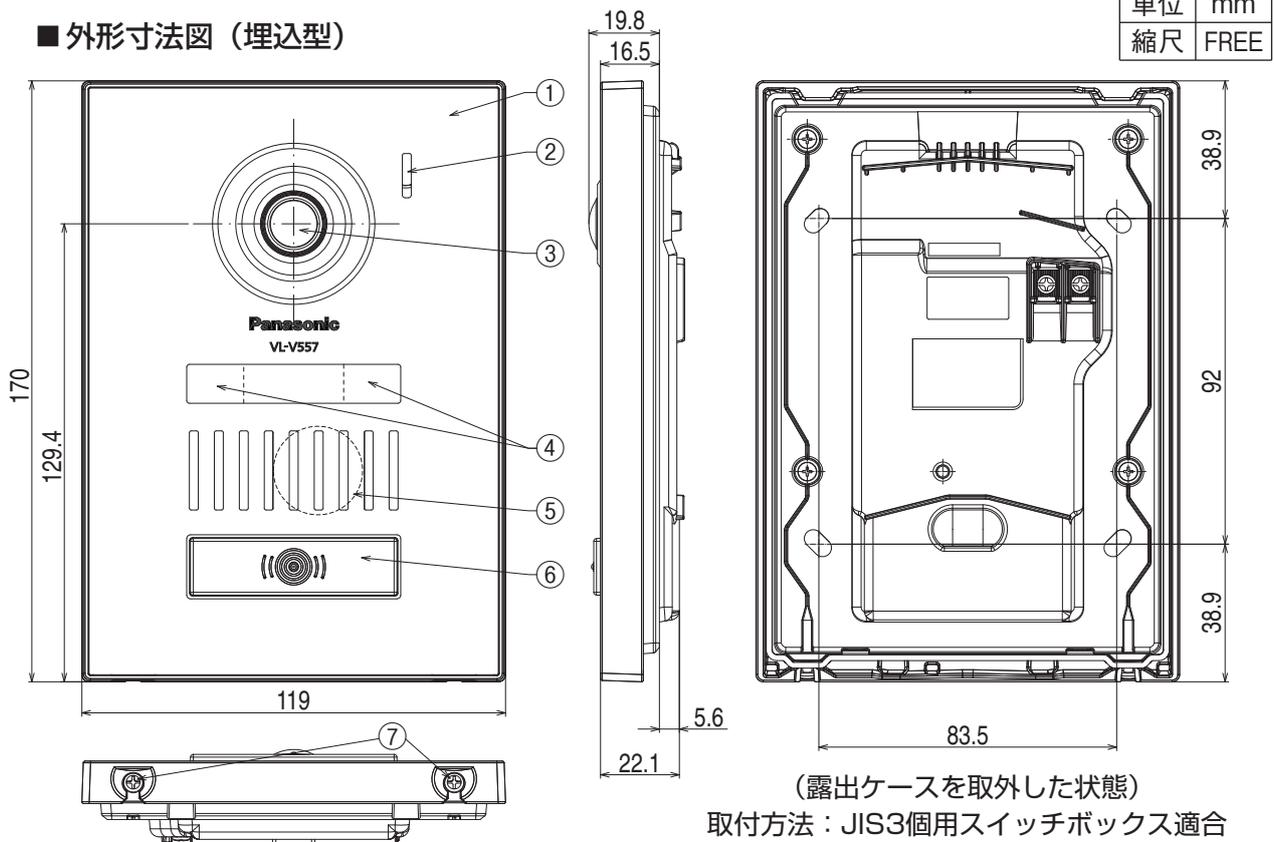
セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	VL-MWD505K
品名	ドアホン親機 (モニター親機)		

■外形寸法図（露出型）



（露出ケースを取り付けた状態）  
取付方法：JIS1個用スイッチボックス適合

■外形寸法図（埋込型）



（露出ケースを取外した状態）  
取付方法：JIS3個用スイッチボックス適合

番号	名称	番号	名称
①	パネル	⑤	スピーカー
②	マイク	⑥	呼出ボタン・ランプ (ボタン中央：赤)
③	カメラレンズ	⑦	ねじ (※パネルを外すときに使用)
④	LED ライト(照明用)	⑧	露出ケース (埋込型：無)

外形寸法図／仕様／付属品

セット品番	VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	VL-V557L-S
品名	ドアホン (カメラ玄関子機)		

## ■ 仕様

電源電圧	待機時：DC 約 5 V 動作時：DC 約 20 V (ドアホン親機より供給)	取付方法	露出時：JIS1 個用スイッチボックス適合 埋込時：JIS3 個用スイッチボックス適合
消費電流	待機時：DC 約 2 mA 動作時：DC 約 130 mA	外観色調	シルバー
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行) (突起部除く)	露出時：約 170 × 119 × 25.4 埋込時：約 170 × 119 × 22.1 (奥行には、埋込部 5.6 含む)	外観材質	金属部：アルミ合金 (表面：アルミヘアライン仕上げ) 樹脂部：難燃性 PC/ABS 樹脂
質量	露出時：約 370 g、埋込時：約 330 g	最低被写体照度	1 ルクス (カメラから約 50 cm 以内)
使用環境条件	周囲温度：- 10 °C ~ + 50 °C 湿度：90 % 以下	照明方法	LED ライト (照明用ランプ)
最大画角	水平 約 170°、垂直 約 110°	防塵・防水性	IP54 <sup>※1</sup>
		非常警報音量	非常ボタンの警報音量：音圧 70 dB 以上 (本体中心から前方 1 m で測定)

※ 1 防塵性規格等級 5：機器の所定動作および安全性を阻害する塵埃は入らないレベル

防水性規格等級 4：あらゆる方向からの飛まつによる水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

## ■ 付属品

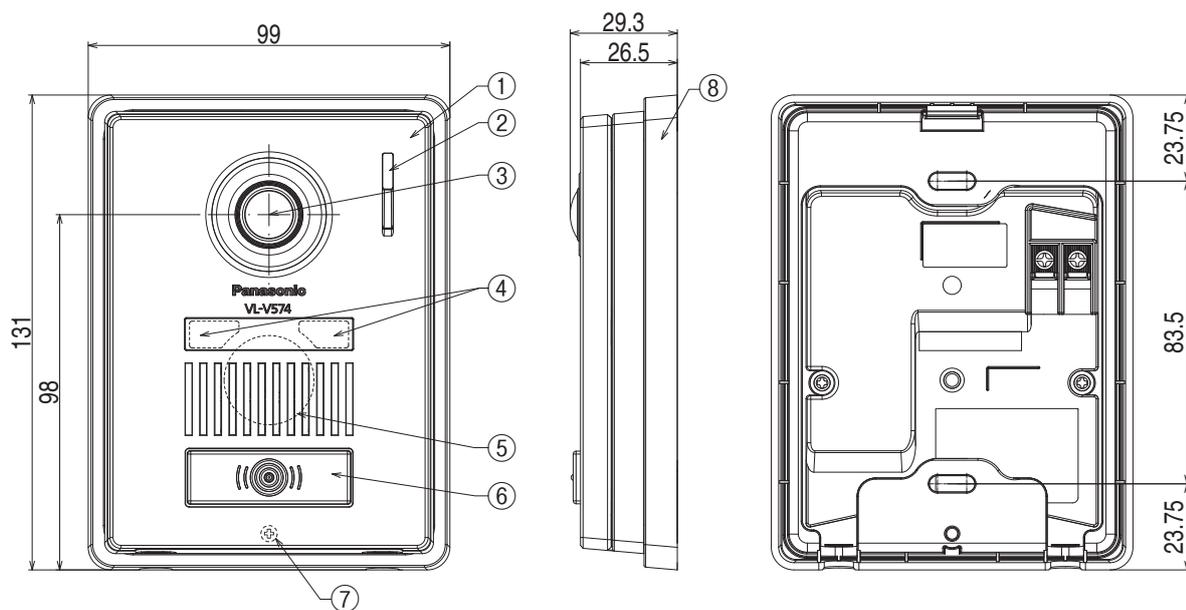
- 木ねじ (3.8 mm × 20 mm) ..... 2 (露出設置時に使用)
- 小ねじ (4 mm × 12 mm) ..... 4 (露出設置時に使用)
- 小ねじ (4 mm × 25 mm) ..... 4 (露出設置時に使用 (2 個))  
(埋込設置時に使用 (4 個))

### 外形寸法図／仕様／付属品

セット品番	VL-SWD505KS VL-SVD505KS	品番	VL-V557L-S
品名	ドアホン (カメラ玄関子機)		

## ■ 外形寸法図

単位	mm
縮尺	FREE



(露出ケースを取り付けた状態)

番号	名称	番号	名称	番号	名称
①	パネル	④	LED ライト (照明用)	⑦	取り付けねじ
②	マイク	⑤	スピーカー	⑧	露出ケース
③	カメラレンズ	⑥	呼出ボタン・ランプ (ボタン中央: 赤)		

## ■ 仕様

電源電圧	待機時: DC 約 5 V 動作時: DC 約 20 V (ドアホン親機より供給)
消費電流	待機時: DC 約 2 mA 動作時: DC 約 130 mA
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行) (突起部除く)	約 131 × 99 × 26.5
質量	約 170 g
外観色調	シャンパンゴールド
外観材質	難燃性 PC/PS 樹脂 (パネル部: 難燃性 ABS 樹脂)
取付方法	JIS 1 個用スイッチボックス適合

使用環境条件	周囲温度: -10℃ ~ +50℃ 湿度: 90% 以下
最大画角	水平約 170°、垂直約 110°
最低被写体照度	1ルクス (カメラから約 50 cm 以内)
照明方法	LED ライト (照明用ランプ)
防水性	IPX3 ※ 1
非常警報音量	非常ボタンの警報音量: 音圧 70 dB 以上 (本体中心から前方 1m で測定)

※ 1 鉛直から両側に 60°までの角度で噴霧した水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

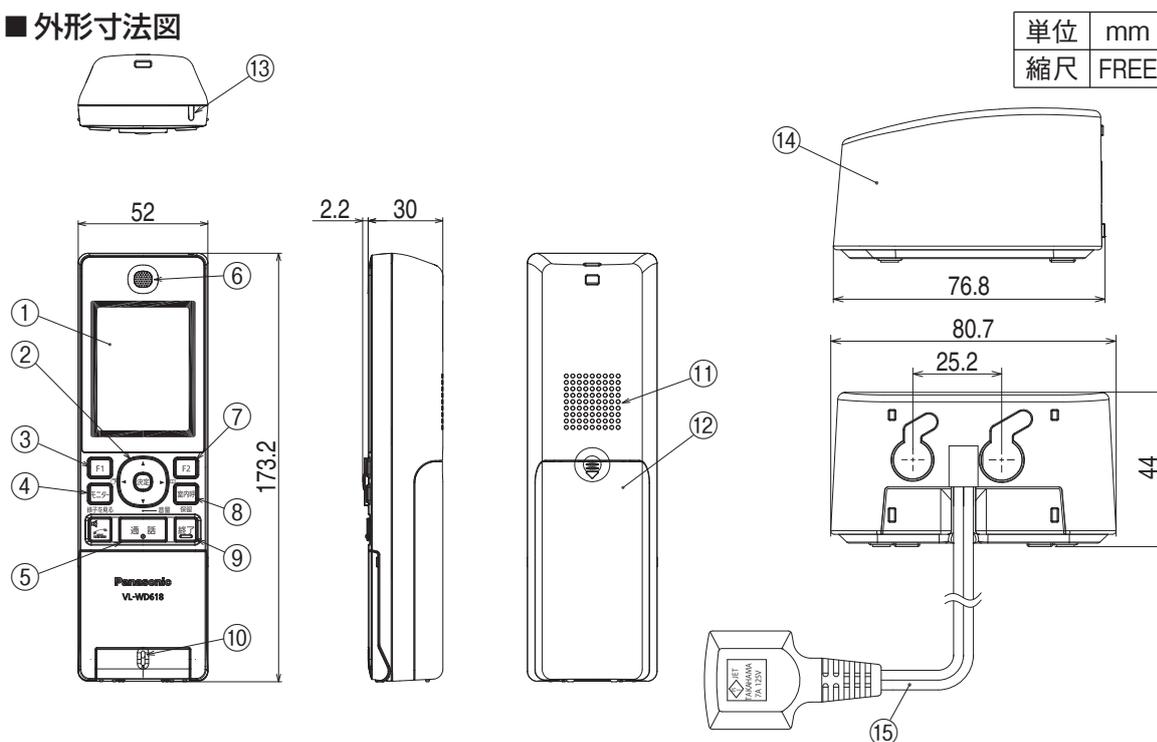
## ■ 付属品

- ・小ねじ 4 mm × 25 mm ..... 2
- ・木ねじ 3.8 mm × 20 mm ..... 2

## 外形寸法図／仕様／付属品

セット品番	VL-SWD505KF VL-SVD505KF	品番	VL-V574L-N
品名	ドアホン (カメラ玄関子機)		

## ■ 外形寸法図



番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称
①	液晶ディスプレイ	⑤	通話ボタン・ランプ (青)	⑪	スピーカー
②	マルチファンクションキー	⑥	受話口	⑫	電池カバー
③		⑧	室内呼・保留ボタン	⑬	充電ランプ
⑦		⑨	終了ボタン	⑭	充電台
④	モニターボタン・ランプ (赤)	⑩	マイク (送話口)	⑮	電源コード

## ■ 仕様

### 〈ワイヤレスモニター子機〉

電 源	専用ニッケル水素電池 (品番: KX-FAN55) DC2.4 V / 650 mAh
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行) (突起部除く)	約 173 × 52 × 30
質 量	約 165 g (電池パック含む)
外 観 材 質	ABS 樹脂
外 観 色 調	ホワイト
使用環境条件	周囲温度: 0℃~+40℃ 湿度: 90%以下
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
通話方式 (ドアホン通話)	音声交互自動切替方式
画面表示	約 2.4 型 カラー液晶ディスプレイ
使用時間※1	使用時間: ・ドアホン通話 (スピーカーホン): 約 2 時間※2 ・外線通話※3 (受話口での通話): 約 5 時間※4 待機時間: 約 80 時間
充電時間※5	約 10 時間
使用可能距離	約 100 m (親機との見通し距離)

### 〈充電台〉

電 源	AC100 V (50 Hz/60 Hz)
消費電力	待機時: 約 0.25 W (子機を充電台から外しているとき) 充電時: 約 0.65 W
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行) (突起部除く)	約 43 × 81 × 76
質 量	約 166 g
外 観 材 質	難燃性 ABS 樹脂
外 観 色 調	ホワイト
使用環境条件	周囲温度: 0℃~+40℃ 湿度: 90%以下

- ※1 充電完了の状態、使用環境温度が 20℃ のとき
- ※2 10 分間隔で約 2 分間通話をした場合の累積通話時間
- ※3 電話 / ファクス親機に増設時
- ※4 スピーカーホンで通話したり、電波状態が悪いところで使う場合は、連続使用時間が短くなります。
- ※5 使用環境温度が 20℃、電源電圧 AC100 V のときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

## ■ 付属品

- ・充電台 ..... 1
- ・電池パック ..... 1

## 外形寸法図 / 仕様 / 付属品

セット品番	VL-SWD505KF VL-SWD505KS	品 番	VL-WD618
品 名	子機 (ワイヤレスモニター子機)		